

入退室管理システムCT-3Ⅲ

カードリーダーCT-3RN

コントローラCT-3C

取扱説明書

バージョン 2.04



コバックス株式会社

安全にお使いいただくために

工事担当者の方へ（設置時のご注意）

- △ コントローラ (CT-3C) に供給可能な電源は、商用電源 AC100V もしくは直流電源 DC24V ですが同時に供給はできません。どちらかをご選択してください。
 - △ 落雷や漏電による感電事故を避けるため、必ずアースを取ってください。
 - △ 入線工事は電気工事士の資格者がおこなってください。
 - △ ケースを取り付けるとき、蓋を閉めるとき等、ケーブルを挟み込まないようにしてください。
 - △ 取り付けや結線のときなどに電線クズ、ごみ等をケース内に落とさないでください。
1. 以下の様な場所への設置は避けてください。故障や破損の原因となります。
 - ・ 直射日光のあたる場所、冷暖房機の近く、屋外。
 - ・ 湿気の多い場所や水、薬品等がかかるおそれのある場所。
 - ・ ゴミや埃の多い場所、有毒ガスが発生するような場所。
 - ・ 他の非接触カードリーダーから 30cm 以内の場所。
 2. 装置の破壊や動作異常を避けるためにケーブルの接続、ディップスイッチの設定、パソコンからの登録、設定操作は、説明書に従って正しく設定してください。
 3. 装置を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。
 4. この機器の出力接点には、表示された容量を超えるような機器を接続しないでください。火災・感電の原因となります。
 5. この機器の重量に耐えられないような場所への設置はしないでください。機器が落下してけがの原因となります。
 6. この機器を落下させたり、強い衝撃をあたえないでください。故障・火災・感電の原因となります。

△危険

1. 装置を分解したり、改造しないでください。
2. 停電時でも施解錠できるように、扉の鍵は安全な場所に保管しておいてください。

△停電の時

コントローラ（CT-3C）を停電補償のない AC100V または DC24V 電源で動作させる場合、電気錠を含め全ての機器が停電と同時に動作を停止します。

電気錠の種類により、停電中の状態は「施錠」「解錠」「停電前の状態保持」の何れかとなりますので、停電中は鍵による施錠・解錠操作など、錠前の仕様に応じた対応をおこなってください。

△動作不良、異常動作が起きたら

本装置は精密電子機器のため、外部からのノイズや落雷により停止したり、異常な動作、表示をすることがあります。異常な動作のまま放置しておくと、発熱や装置の破損につながりますので、まず電源スイッチを一度切ってから、約5秒後に再投入し、カード照合と電気錠動作の確認をしてください。この処置をしても復旧しない時は、電源スイッチを切り、施工店にご連絡ください。

△本製品の部品劣化について

本装置の使用電子部品は一部が経年劣化するものがあります。定期的な保守点検をお願いします。

[商標]

- ・ “FeliCa”は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。
- ・ “FeliCa”は、ソニー株式会社の登録商標です。
- ・ “MIFARE”および“I-CODE”は、NXP セミコンダクターズ社の登録商標です。
- ・ Microsoft Windows は、米国 Microsoft Coporation の登録商標または商標です。

目次

1. 概要	3
1.1 システム構成	3
1.2 梱包内容	4
1.3 設定・登録・運用の方法について	5
1.3.1 カードデータ（個人情報）の入力方法	6
1.4 運用内容	7
1.4.1 入退管理	7
1.4.2 警備（＋入退管理）	8
1.4.3 その他	11
2. 各部の名称と働き	12
2.1 コントローラ（CT-3C）	12
2.1.1 内部配置	12
2.1.2 コントローラ ディップスイッチ	13
2.1.3 汎用入出力	15
2.2 カードリーダー（CT-3RN）	17
正面配置	17
2.2.1 カードリーダーのディップスイッチ	19
2.2.2 スピーカ（音声とブザー）	19
3. 設置	20
3.1 コントローラ（CT-3C）	20
3.2 カードリーダー（CT-3RN）	20
4. 電気錠	21
4.1 一覧	21
4.2 接続図	21
5. 操作プレート	22
5.1 ソフトウェアによるコントローラ設定変更	22
5.2 接続方法	22
6. アプリケーション	23
6.1 仕様	23
6.2 インストールと設定	23
6.2.1 CT3-Client ソフトのインストール	23
6.2.2 パソコンの IP アドレスの変更	26
6.3 ログイン（F1）	27
6.4 扉（F2）	28
6.4.1 一覧表示	28
6.4.2 個別設定	29
6.4.3 ネットワーク	30
6.5 カレンダー（F3）	31
6.5.1 一覧表示	31
6.5.2 個別設定	32
6.6 スケジュール（F4）	33
6.6.1 一覧表示	33
6.6.2 個別設定	34
6.7 カード権限（F5）	36
6.7.1 一覧表示	36
6.7.2 個別設定	37
6.8 カード一覧（F6）	38
6.8.1 一覧表示	38
6.8.2 個別設定	39
6.8.3 カードデータ検索	40
6.9 状態表示（F7）	41

6.9.1	状態表示	41
6.9.2	個別操作	42
6.10	履歴 (F8)	43
6.10.1	一覧表示	43
6.10.2	絞込	44
6.10.3	認証履歴	45
6.10.4	施解錠履歴	45
6.10.5	扉開閉履歴	46
6.10.6	異常・故障履歴	46
6.10.7	警戒・警報履歴	46
6.10.8	設定・登録履歴	47
6.11	ファイル (F)	48
6.11.1	インポート (I)	48
6.11.2	エクスポート (E)	48
6.11.3	終了 (X)	48
6.12	通信 (C)	49
6.12.1	読込み (R)	49
6.12.2	書込み (W)	49
6.12.3	ログ取得 (L)	49
6.12.4	ネットワーク設定 (N)	49
6.13	ツール (T)	50
6.13.1	パスワード変更 (P)	50
6.13.2	オプション (O)	51
6.13.3	卓上リーダー (T)	51
6.14	ヘルプ (H)	52
6.14.1	バージョン情報 (A)	52
7.	外観、取り付け寸法図	53
7.1	コントローラ (CT-3C)	53
7.2	カードリーダー (CT-3RN)	54
8.	オプション機器	55
8.1	警備ユニット (CT-KBU)	55
8.2	防滴ボックス	57
8.3	カードリーダー取り付け用台	59
9.	諸元	61
9.1	コントローラ (CT-3C)	61
9.2	カードリーダー (CT-3RN)	62
9.3	警備ユニット (CT-KBU)	62
	トラブルシューティング	63

1. 概要

1. 本商品はコントローラ（CT-3C）とカードリーダー（CT-3RN）で構成し入出退室の管理を行います。
また、警備ユニット（CT-KBU）を組み合わせることで防犯警備のシステムも構築可能です。
カードは FeliCa カード/MIFARE カード/I-CODE カード/TCARD カードが使用できます。最大登録枚数は 3500 枚です。
2. 各社電気錠メーカーの電気錠を接続することで、扉（ゲート）の開閉/施解錠管理等を行います。
3. パソコンとコントローラ間を LAN 接続することで、最大 32 個の電気錠扉の管理が可能です。
4. パソコンにより発生イベントの履歴を照会したり、各種設定、カード登録・抹消を行います。
履歴はコントローラ毎に最大 500 万件です。

1.1 システム構成

- (1) コントローラ（CT-3C）には 1 台の電気錠扉が接続できます。
- (2) コントローラ（CT-3C）には 2 台のカードリーダー（CT-3RN）が接続できます。
1 台を入室側（室外）、1 台を退室側（室内）に設置します。退室側のカードリーダーは省略可能です。

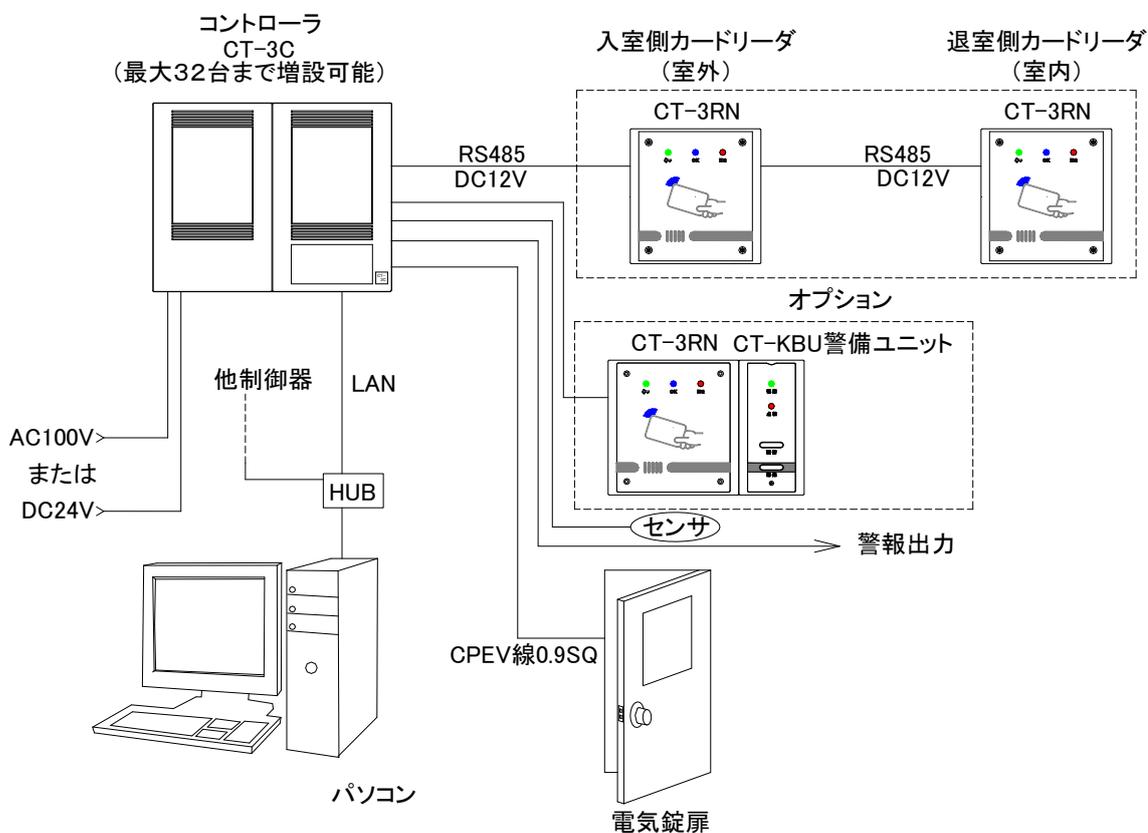


図 1

1.2 梱包内容

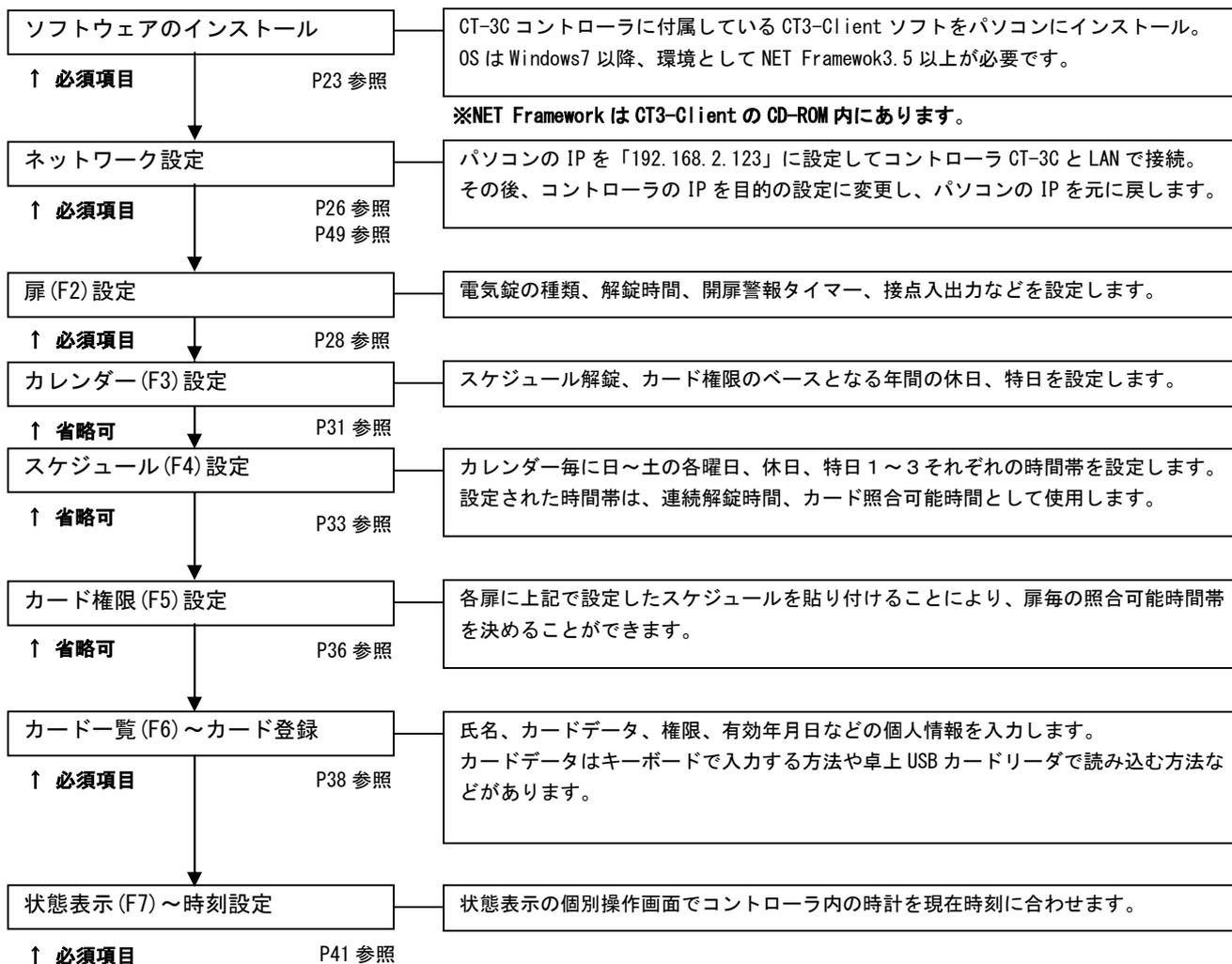
作業前にあらかじめ以下の機器・部品が同梱されていることを、お確かめください。

- | | |
|---------------------------|-----|
| (1) コントローラ (CT-3C) | |
| ① コントローラ | 1 台 |
| ② CD-ROM | 1 枚 |
| ③ フタ取り付けネジ (M3×8 頭白塗り皿ネジ) | 4 本 |
| ④ 取扱説明書 | 1 部 |
| (2) カードリーダー (CT-3RN) | |
| ① カードリーダー | 1 台 |
| ② 六角レンチ (呼び 2.0) | 1 本 |
| ③ 取付説明書 | 1 部 |

1.3 設定・登録・運用の方法について

CT-3Ⅲ機器設定、カードの登録・抹消などの操作は必ずパソコンを使ってCT3-Clientソフトの操作で行う必要があります。

以下に機器取付結線工事完了後の基本的な作業の流れを説明します。



※CT-3Cコントローラへの電源供給が3日間以上停止しますと、コントローラ内の時計設定が工場出荷時の状態に戻ります。

その場合は「状態表示(F7)」で再度時刻設定を行ってください。

1.3.1 カードデータ(個人情報)の入力方法

(1) キーボードで入力

- ・予めカード業者にカードの IDm(FeliCa)、UID(MIFARE または I-CODE) のリスト発行を依頼してください。カードに印字された番号などに対応した IDm、UID をパソコンのキーボードにて入力し情報を登録します。(FeliCa IDm : 16桁、 I-CODE UID : 16桁、 標準 MIFARE UID : 8桁、 MIFARE UL UID : 14桁、 TCARD : 10桁)

(2) USB卓上型リーダーで1枚ずつ読み取る

- ・オプションのUSB卓上型リーダーによりカードデータを読み取ることができます。CT3-Client ソフトの個人情報設定画面で読み取りボタンをクリックするとUSB卓上型リーダーでカードの IDm 番号(FeliCa)、UID 番号(MIFARE 及び MIFARE UL)を読み取ることができます。(事前にUSB卓上型リーダーのドライバをインストールして頂く必要があります。)

(3) CT3-Client ソフトのエクスポート・インポート機能を使う

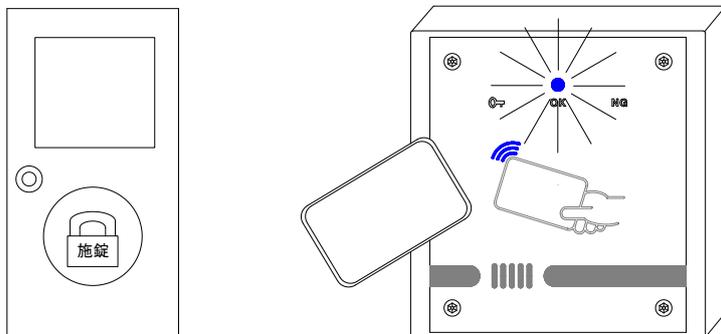
- ・未登録のカードを CT-3RN カードリーダーにかざし、後で照合エラー履歴を CT3-Client ソフトの機能により CSV で出力し、個人情報の CSV データに貼り付けてインポートし直す方法です。
- ・オプションのUSB卓上型リーダー CNR01-U (FeliCa/MIFARE 対応)、CIR03-U (I-CODE 対応) で EXCEL のシート上に連続読み取りしたカードデータを CSV に貼り付けてインポートすることもできます。

※一度に多くの個人情報を登録するときは(3)の方法が便利です。

1.4 運用内容

1.4.1 入退管理

①カードリーダーにカードを近づけてください。



カードが照合すると照合 (OK) LED が 1 秒間点灯し、「ピッ」とブザーが鳴ります。

未登録・有効期限切れ・操作権限無しのカードでは未照合 (NG) LED が 1 秒間点灯し、音声が流れません。

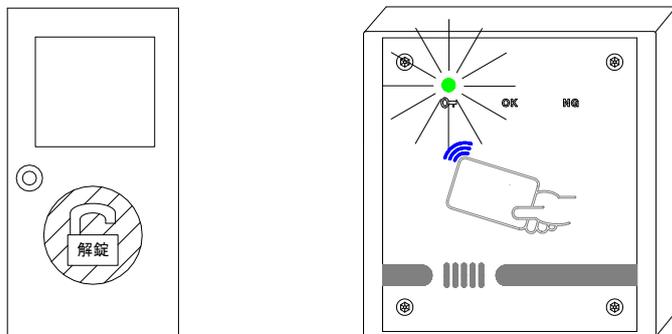
「カードお確かめ下さい (未登録カード)」

「このカードでは操作できません (有効期限切れ・操作権限無しカード)」

「ピピッ (カードリーダー照合停止中)」

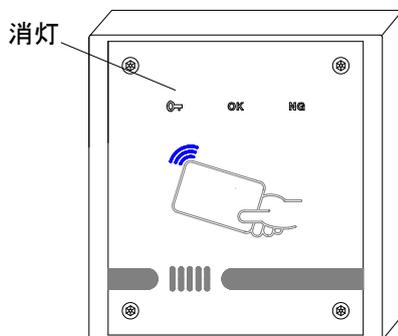
動作停止の設定中のカードリーダーでも同様です。

②入室 (退室) します。



電気錠解錠 (鍵印) LED が点灯しているのを確認し、扉を開き入室 (退室) してください。

③電気錠扉を閉めます。



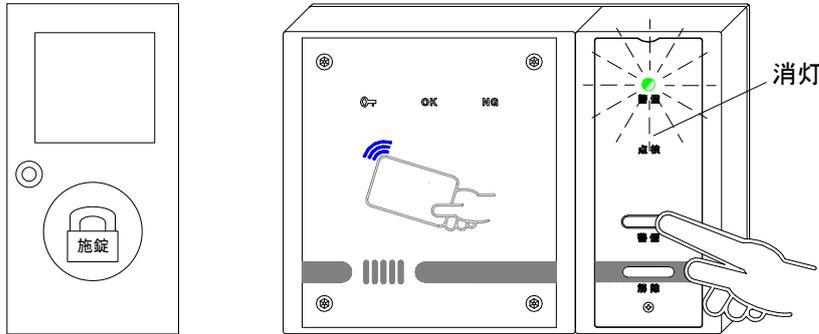
扉を閉めると自動的に施錠します。
(一時解錠設定)

(連続解錠設定時は再度カード照合するまで解錠しています。)

1.4.2 警備 (+入退管理)

警備開始の操作

①扉を閉め、点検 LED の消灯 (センサが動作していない) を確認し、警備ボタンを押します。

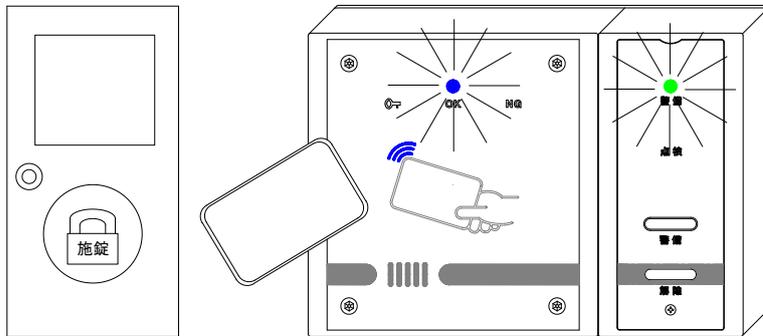


消灯

警備セット中 LED が点滅します。

※点検 LED が点灯している時は戸締りを確認してください。

②カードリーダーにカードを近づけてください。



照合すると照合 (OK) LED が 1 秒間点灯します。

同時に警備セット中 LED が点灯し「警備を開始します」と音声がかかります。

該当エリアは警備状態になります。

未登録・有効期限切れ・操作権限無しのカードでは未照合 (NG) LED が 1 秒間点灯し、音声が流れません。

「カードお確かめ下さい (未登録カード)」

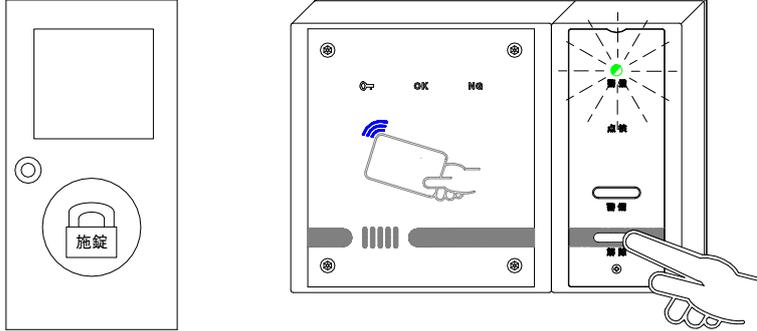
「このカードでは操作できません (有効期限切れ・操作権限無しカード)」

「ピピッ (カードリーダー照合停止中)」

動作停止の設定中のカードリーダーでも同様です。

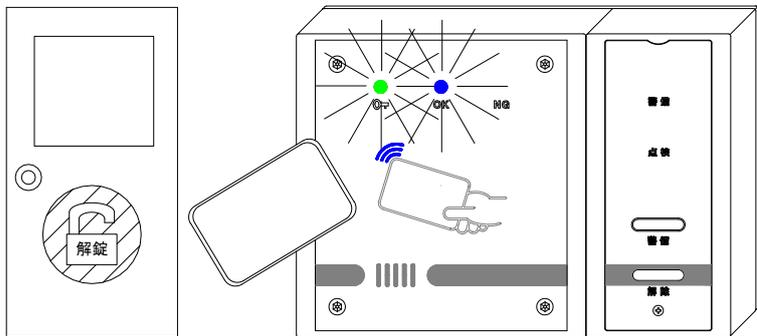
警備解除の操作

①解除ボタンを押します。



警備セット中 LED が点滅します。

②カードリーダーにカードを近づけてください。



照合すると照合 (OK) LED が 1 秒間点灯します。

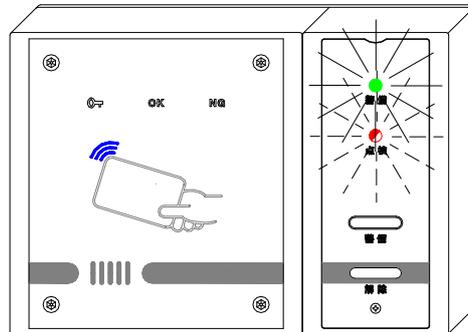
同時に警備セット中 LED が消灯し「警備を解除します」と音声がかかります。

該当エリアの警備は解除され電気錠が解錠し入室可能となります。

未登録・有効期限切れ・操作権限無しのカードで照合または照合動作停止中カードリーダーに照合しようとする時未照合 (NG) LED が 1 秒間点灯します。以下の音声が流れます。
 「カードお確かめ下さい (未登録カード)」
 「このカードでは操作できません (有効期限切れ・操作権限無しカード)」
 「ピピッ (カードリーダー照合停止中)」
 操作権限のあるカードで照合してください。

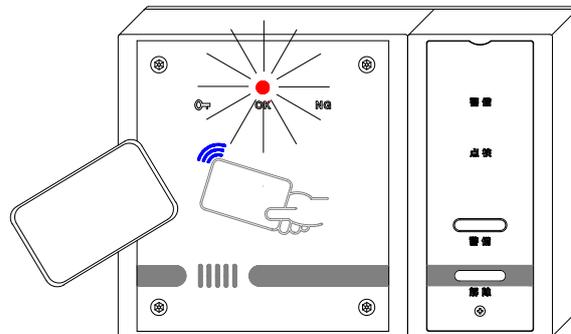
盗難警報時の処理（操作）

警備セット中にセンサが動作し警報が出力された時は速やかに現地で盗難警報に対応された後、カードリーダーの操作をお願いいたします。



盗難警報発生時は、点検 LED が点滅し、警報ブザーが 30 秒間鳴動します。
コントローラより盗難警報が出ます。（各種の通報機器等に接続され報知します。）

①警報を復旧させる為に、警備解除操作を行います。

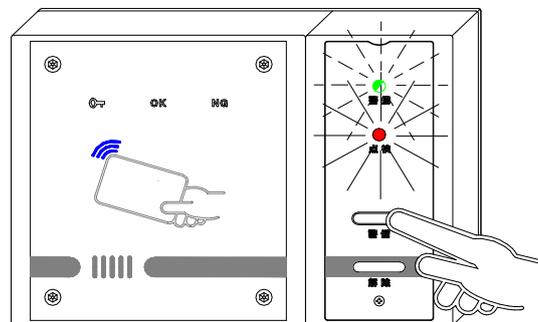


解除されると同時に警報が復旧し、正常にもどります。

点検 LED の点滅は停止し警報出力も正常にもどります。

セットミス（間違っで戸締りができていない時に警備にしようとした）

①点検 LED が点灯している（センサが動作している）時に、警備ボタンを押します



警備セット中 LED が点滅し、「戸締りをお確かめ下さい」と音声がかかります。
警備ボタンを再度押し、LED の点滅を停止させます。

戸締りをご確認の上、再度警備操作をお願いします。

（注意）誤ってカードを照会させた場合は速やかに（8 秒以内）解除ボタンを押し警備動作を解除してください。

1.4.3 その他

①電気錠の警報

電気錠異常（こじ開け・電気錠故障）、扉開放の警報発生時、電気錠解錠（鍵印）LED が点滅します。

（電気錠の故障とはコントローラと電気錠との接続が断線状態、接続もしくは電気錠ソレノイドがショート状態のことを言います。）

コントローラより警報（電気錠異常、こじ開け、扉開放、電気錠警報（代表））が出ます。

（各種の通報機器等に接続します。）

②タンパ警報（異常）

コントローラの蓋を開いたりカードリーダーを取り外した時はをコントローラよりタンパ警報（異常）が出ます。

2. 各部の名称と働き

2.1 コントローラ (CT-3C)

2.1.1 内部配置

内部配置と入出力端子機能を以下に記します。

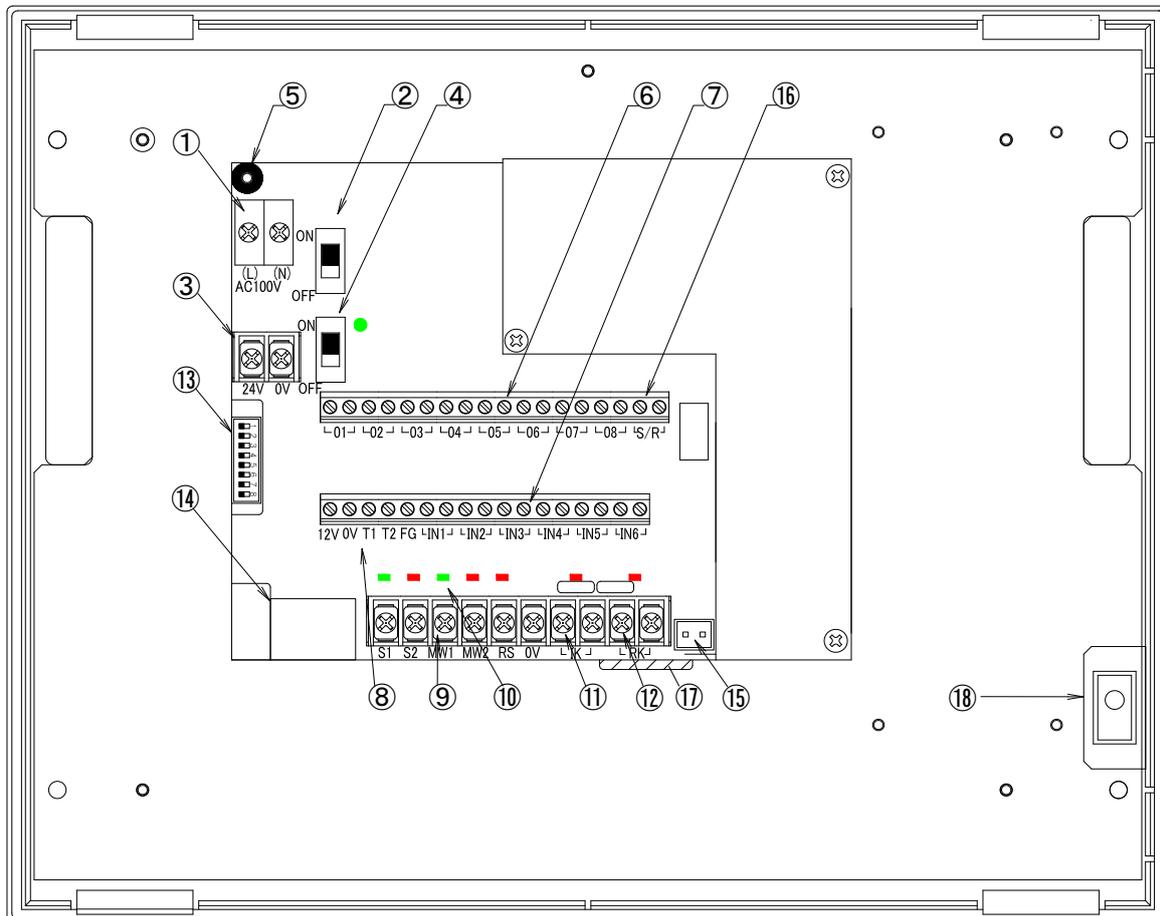


図 2

番号	名称	摘要
①	AC100V 端子	AC100V 入力接続
②	AC100V 電源スイッチ	AC100V 電源、入/切スイッチ
③	DC24V 端子入力専用	DC24V 電源を接続 機器 (カードリーダー 2 台接続時 300mA 程度) + 電気錠
④	DC24V 電源スイッチ	DC24V 電源、入/切スイッチ
⑤	FG	フレームグランド接続部
⑥	汎用出力端子	設定により動作する汎用出力 (フォトモス出力、01~08)
⑦	汎用入力端子	設定により動作する汎用入力 (フォトカプラ入力、IN1~IN6)
⑧	カードリーダー接続端子	カードリーダー (CT-3RN) との接続 (12V・0V・T1・T2・FG) (T1, T2 は RS485 通信 FG は通常コントローラ (CT-3C) 側のみ接続)
⑨	電気錠接続端子	電気錠接続 (S1・S2・MW1・MW2・RS・OV)
⑩	電気錠状態 LED 表示	電気錠の状態・一時解除入力・連続解錠入力を LED にて表示
⑪	一時解錠入力端子	入力オンする毎に電気錠が一時解錠
⑫	連続解錠入力端子	入力オンで電気錠が連続解錠 (優先動作)
⑬	ディップスイッチ	扉 No 設定・コントローラ初期化用 (出荷時設定: 全て OFF)
⑭	LAN コネクタ	パソコンとの接続用 (UTP カテゴリ 5 以上)

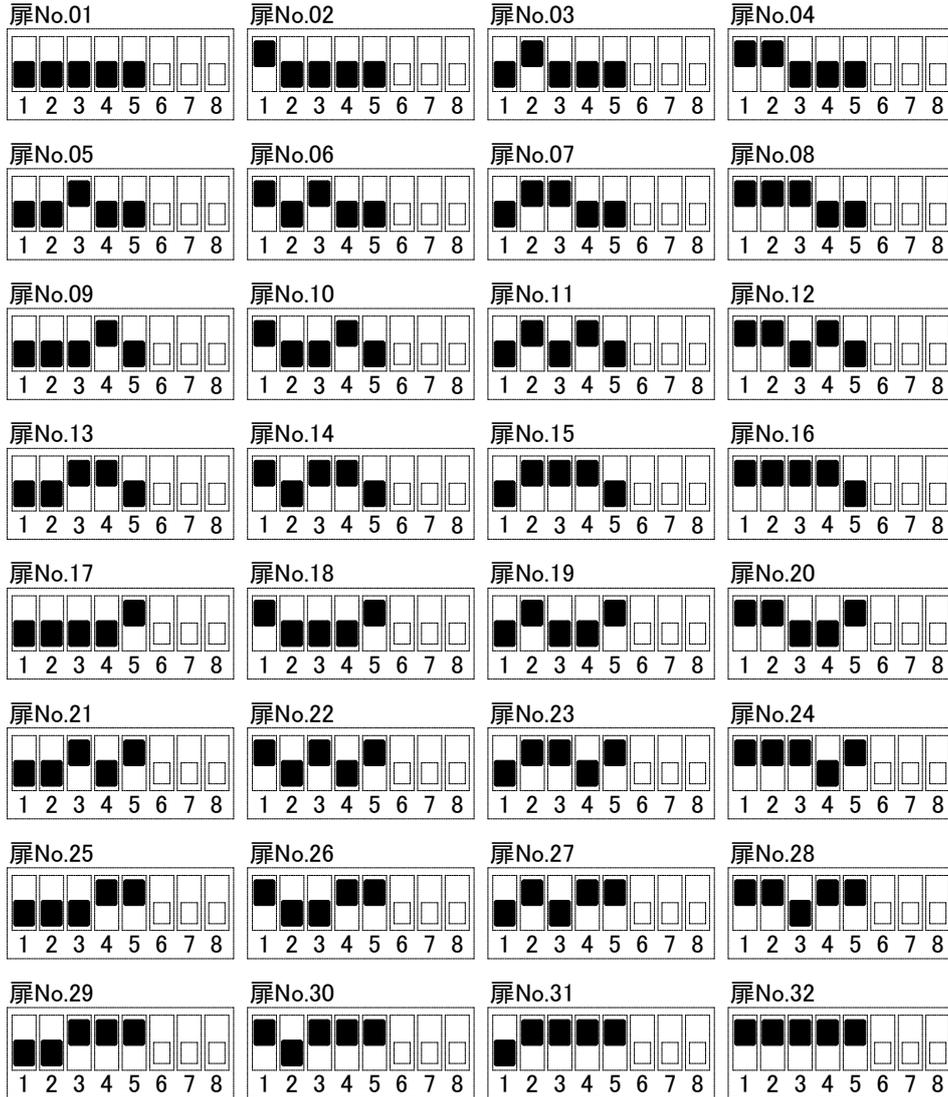
番号	名称	摘要
⑮	コネクタ	筐体タンパ入力
⑯	S/R 端子	S/R 端子、警備解除時オン（保持型リレー）
⑰	履歴メモリカード	履歴メモリカード（履歴保存用）
⑱	タンパ	筐体タンパスイッチ（蓋を開くとタンパ警報（異常））

2.1.2 コントローラ ディップスイッチ

ディップスイッチの機能を以下に記します。

ディップスイッチ	摘要
1	扉 No. 01～32 の設定（別紙）
2	
3	
4	
5	
6	未使用
7	
8	ON/OFF で、コントローラ初期化

扉番号（コントローラ扉 No.）のアドレス設定（ディップスイッチ 1～5）



2.1.3 汎用入出力

(1) 汎用出力

8 出力、フォトモス出力、定格最大 DC30V 100mA。
設定項目一覧

番号	名称	摘要
1	盗難警報 (a 出力)	警備セット中センサが動作時オン (警備解除されるまで保持)
2	盗難警報 (b 出力)	警備セット中センサが動作時オフ (警備解除されるまで保持)
3	電気錠異常 (a 出力)	こじ開け、電気錠の故障時オン
4	電気錠異常 (b 出力)	こじ開け、電気錠の故障時オフ
5	扉開放 (a 出力)	設定された時間以上扉が開放 (閉め忘れ) 時オン
6	扉開放 (b 出力)	設定された時間以上扉が開放 (閉め忘れ) 時オフ
7	こじ開け (a 出力)	こじ開け時オン
8	こじ開け (b 出力)	こじ開け時オフ
9	電気錠代表警報 (a 出力)	こじ開け、閉め忘れ、電気錠故障時オン
10	電気錠代表警報 (b 出力)	こじ開け、閉め忘れ、電気錠故障時オフ
11	通信異常 (a 出力)	カードリーダとコントローラとの通信異常時オン
12	通信異常 (b 出力)	カードリーダとコントローラとの通信異常時オフ
13	タンパ異常 (a 出力)	コントローラ、カードリーダのタンパ異常時オン
14	タンパ異常 (b 出力)	コントローラ、カードリーダのタンパ異常時オフ
15	解錠	解錠中オン
16	施錠	施錠中オン
17	扉開	扉開中オン
18	扉閉	扉閉中オン
19	警備中 ON	警備セット中オン
20	警備中 OFF	警備セット中オフ
21	照合出力 (入側)	入室側でカード照合時 0.5 秒間オン
22	照合出力 (出側)	退室側でカード照合時 0.5 秒間オン
23	センサ (a 出力)	センサ動作時オン
24	センサ (b 出力)	センサ動作時オフ
25	解除照合	警備解除時 0.5 秒間オン
26	自動ドア	電気錠種別「自動扉」設定時、自動扉制御用。(接点容量に注意してください)

(2) 汎用入力

6 入力（フォトカプラ無電圧接点入力）

設定項目一覧

番号	名称	摘要
1	連続解錠(ワンショット)	入力毎に電気錠の施錠/解錠の繰り返し
2	連続解錠(オルタネート)	入力時に電気錠を連続して解錠
3	警備解除(ワンショット)	入力毎に警備セット/リセットの繰り返し
4	警備解除(ラッチ)	入力時に警備セット オフで警備リセット
5	火災信号入力	入力時に電気錠を連続して解錠
6	警備セット	入力時に警備セット
7	警備リセット	入力時に警備リセット
8	センサ(a 接点)	防犯警備用のセンサ (オン時警報 点検 LED 点灯/点滅)
9	センサ(b 接点)	防犯警備用のセンサ (オフ時警報 点検 LED 点灯/点滅)
10	照合停止	入力時にカードリーダーのサイド LED が消灯しカードリーダーの照合を禁止
11	センサループ	入力時センサを強制的にループ (点検 LED も状態表示しません)
12	一時解錠	入力時に電気錠を一時解錠

注 1 : 出力がオンとは、出力がショートされることを意味します。

注 2 : こじ開けとは、正規の方法以外で扉を開けたことをいいます。

注 3 : 電気錠の故障とはコントローラと電気錠との接続が断線状態、接続もしくは電気錠ソレノイドがショート状態のことをいいます。

注 4 : 一時解錠とは解錠操作をした後扉を開け閉め後、又は設定時間経過後に施錠動作をすることをいいます。

2.2 カードリーダー (CT-3RN)

正面配置

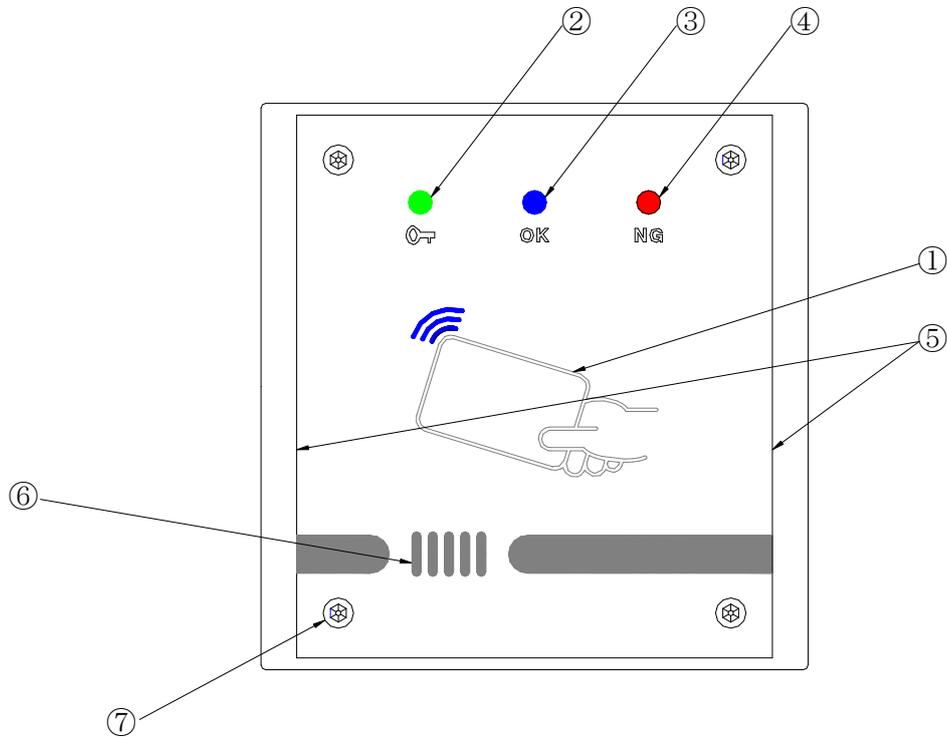


図 3

番号	名称	摘要
①	カードリーダー	カード読み取り部
②	電気錠解錠 (鍵印) LED (緑)	電気錠解錠中点灯、電気錠の警報時点滅
③	照合 (OK) LED (青)	カード照合時 1 秒間点灯
④	未照合 (NG) LED (赤)	カード照合未照合時 1 秒間点灯
⑤	サイド LED (青)	待機時暗点灯、カード照合時 1 秒間明点灯 (照合停止中およびディップスイッチ 6 番オンで待機時消灯)
⑥	スピーカ	ブザー音、音声を発声 (裏面に音量ボリューム付き)
⑦	取り付けネジ (4 カ所)	ケース取り付用六角ネジ (2 mm 六角ネジにて締め付け 4 ヶ所)

裏面

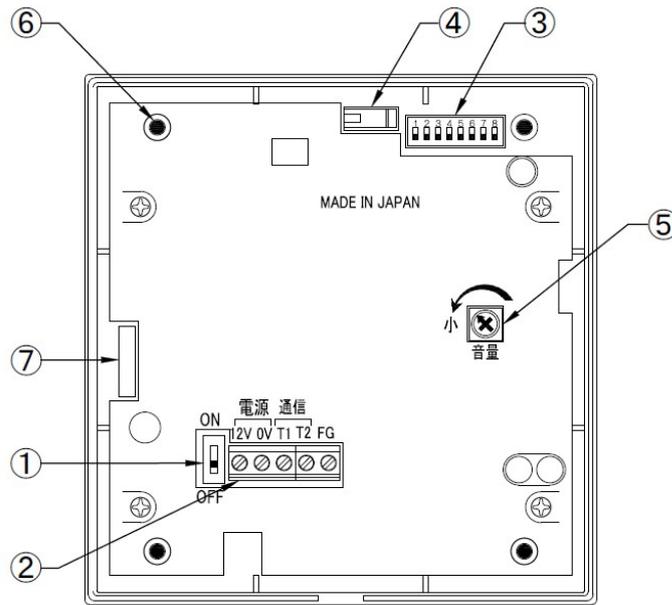


図 4

番号	名称	摘要
①	電源スイッチ	電源スイッチ
②	配線接続端子	コントローラ (CT3-C) との接続端子 (12V, 0V, T1, T2 (RS485 通信), FG (通常未接続))
③	ディップスイッチ	動作設定用ディップスイッチ (出荷時設定 : 全て OFF)
④	タンパスイッチ	カードリーダ本体をはずすと警報 (異常) 出力 (通信ラインにて伝送)
⑤	音量ボリューム	無音 ~ 70dB (1m) MAX
⑥	取り付けネジ	ベースへの取り付け
⑦	コネクタ	警備ユニット (CT-KBU) 接続用コネクタ

2.2.1 カードリーダーのディップスイッチ

ディップスイッチにより入室側・退室側の設定および使用するカード種類の設定を行います。

ディップスイッチ	摘要
1	オフ：入室側 オン：退室側
2	未使用(オフ固定)
3	3=オフ, 4=オフ, 5=オフ: FeliCa
4	3=オン, 4=オフ, 5=オフ: MIFARE
	3=オン, 4=オン, 5=オフ: TCARD
5	3=オフ, 4=オフ, 5=オン: I-CODE
	3=オン, 4=オフ, 5=オン: 3モードマルチ
6	オフ：サイドLED待機時暗点灯 オン：サイドLED待機時消灯
7	オフ：警報音あり オン：警報音なし
8	オフ：警備ユニット接続なし オン：警備ユニット接続あり

※“TCARD”は特別仕様のカードです。

2.2.2 スピーカ（音声とブザー）

音	摘要
ピッ	カード照合、警備リセット中の警備ボタンオン、警備セット中の解除ボタンオン時
ピピッ	入退操作禁止(警備セット中)、カードリーダー照合動作停止時にカード照合時
このカードでは操作できません	動作種別が違う、有効期限切れ、操作権限が無い、無効設定時にカード照合時
カードをお確かめください	未登録のカード照合時
警備を開始します	警備セット時鳴動
警備を解除します	警備リセット時鳴動
カードを近づけて下さい	警備ボタン又は、解除ボタンオン後4秒間カード照合がなかった場合に鳴動
ピピピピピピ・・・	警報時、セット遅延中鳴動
戸締りをお確かめ下さい	警備セット操作時センサが動作中の時

3. 設置

3.1 コントローラ (CT-3C)

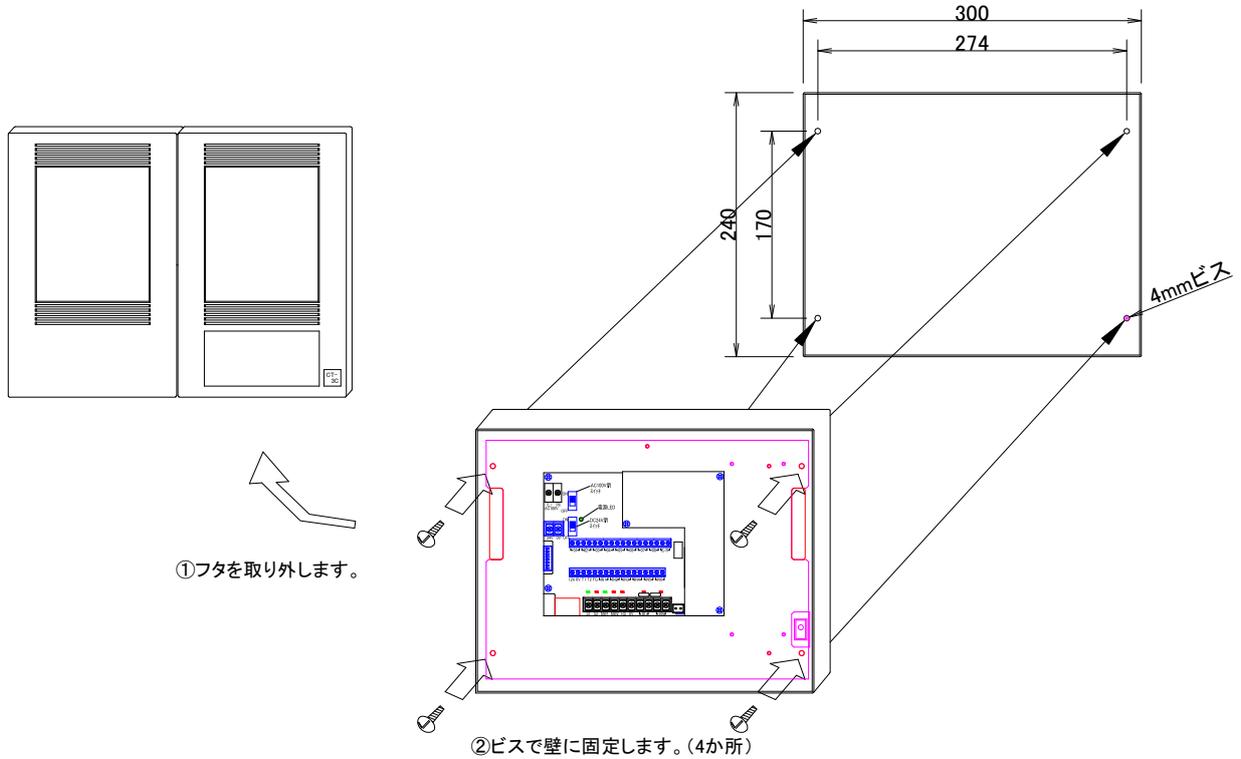


図 5

3.2 カードリーダー (CT-3RN)

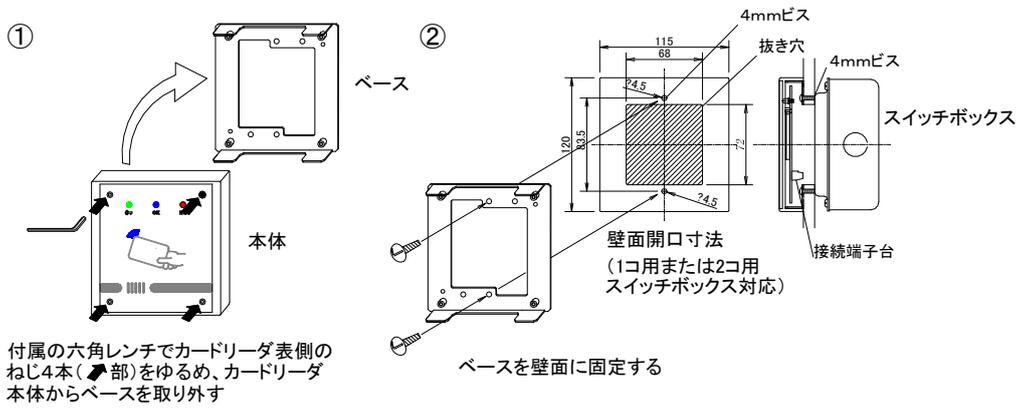


図 6

4. 電気錠

4.1 一覧

本機において使用できる電気錠の一覧を以下に記します。

電気錠種類	モデル
モーター施錠型	AL3M、AFF、EM、SXE
通電時解錠型	AMT、AUT、ALT(ALTA)、AST、E*M、E*T、E*B、EUT
通電時施錠型	AUR、ALR、ASR、E*R、EUR
瞬時通電施錠型(有極)	AUS、AMS、ALA、E*SF、EXS
通電時解錠型ストライク	AST
通電時施錠型ストライク	ASR
自動扉	

※ 「*」の個所には「S」(ノブ型)、「L」(レバー型)が入ります。

4.2 接続図

自動扉の制御信号は汎用出力で「照合出力(入側/出側)」を設定してご使用ください。
汎用出力で接点容量が足りない場合は、コントローラのS1~S2端子にDC24Vリレー(接点容量が大きなもの)を接続してリレーの接点で自動ドアを制御してください。

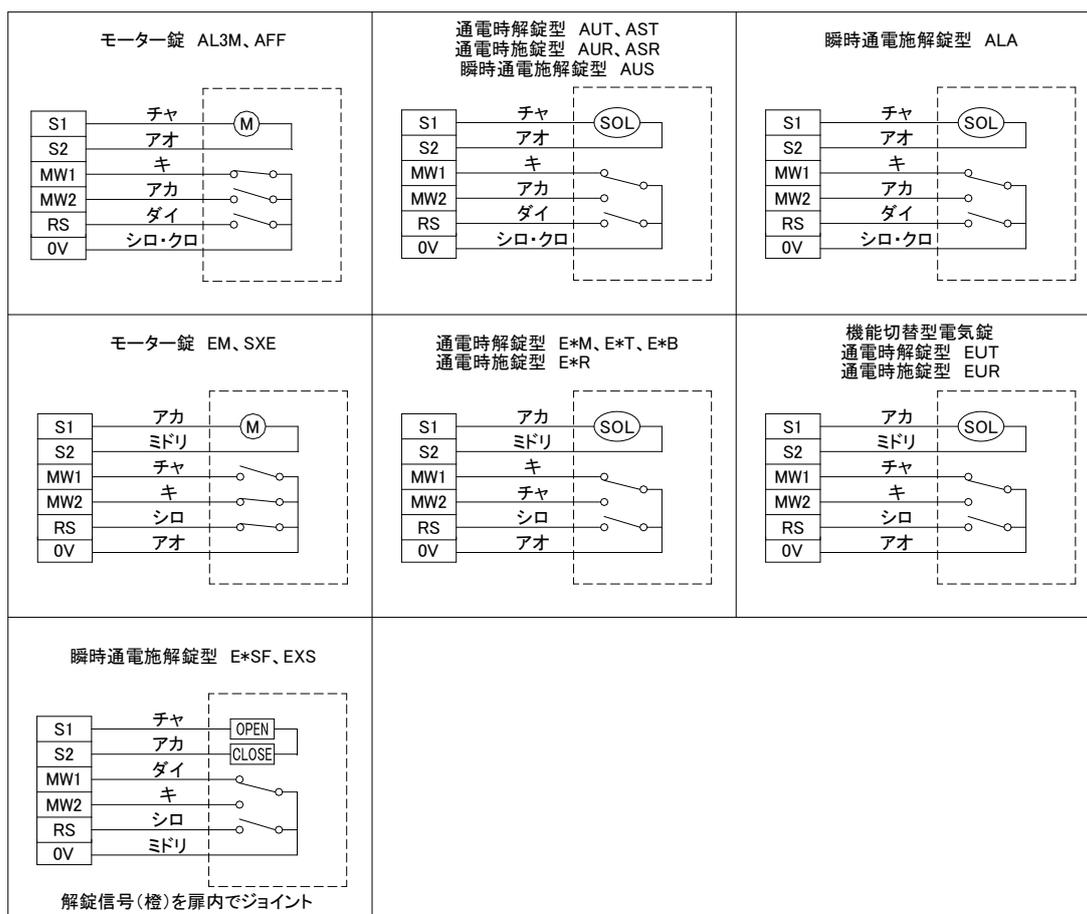


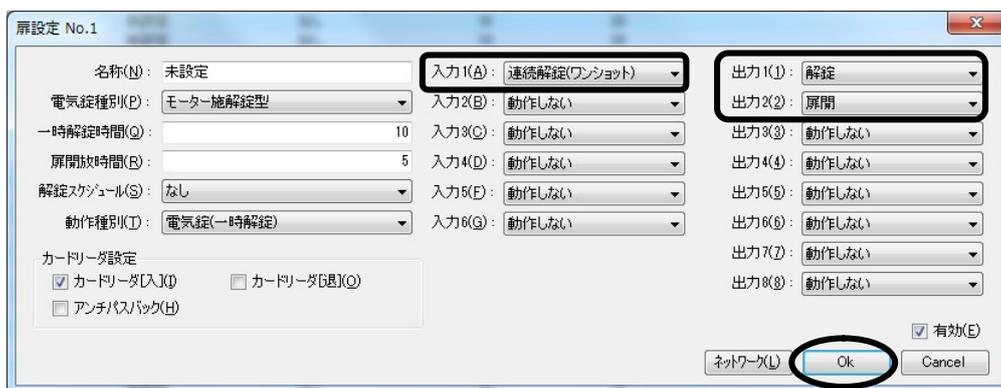
図 7

5. 操作プレート

施解錠または一時解錠で使用します。

5.1 ソフトウェアによるコントローラ設定変更

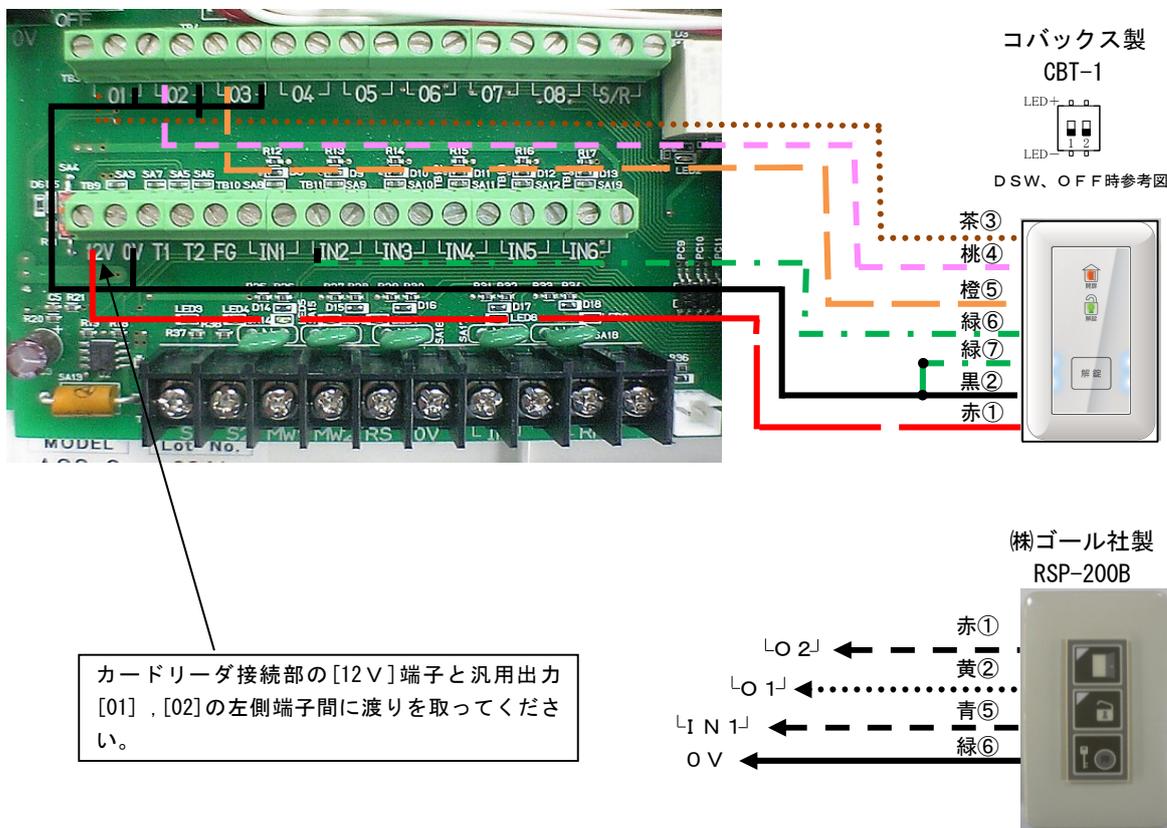
CT3-Client ソフトの「扉(F2)」 > 「扉設定」で汎用出力(1)および(2)にそれぞれ「解錠」出力と「扉開」出力を設定し、汎用入力(1)に「連続解錠(ワンショット)」入力または「連続解錠(オルタネート)」入力を設定し、「OK」を押してください。



設定した内容を「通信(C)」 > 「書き込み(W)」 > 「通常書込(W)」でコントローラに送信してください。

5.2 接続方法

コントローラ CT-3C 内部端子



6. アプリケーション

6.1 仕様

対応 OS	Microsoft Windows 7 (HomePremium、Professional) 32/64 ビット版 Microsoft Windows 8.1 32/64 ビット版
環境	.NET Framework 3.5 以上、Windows Installer3.1 以上
ハードウェア	上記 OS、アプリケーションが動作するコンピューター

6.2 インストールと設定

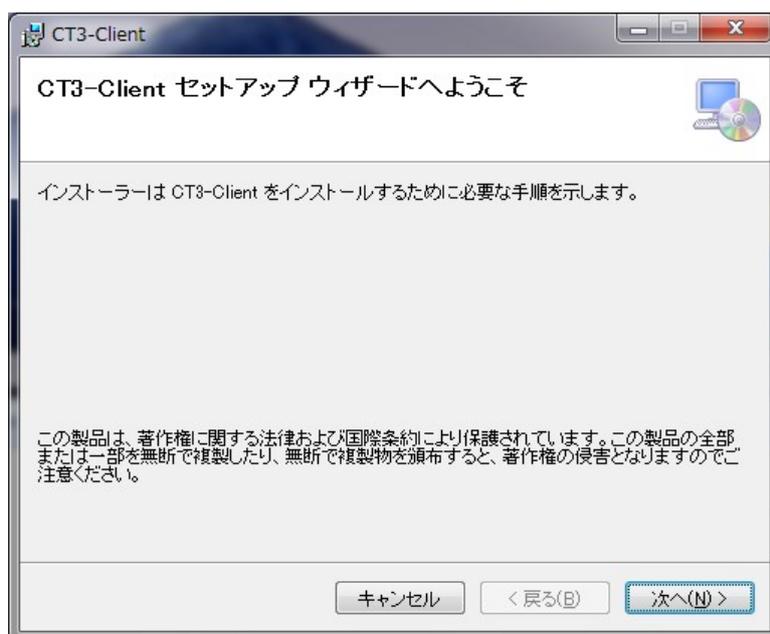
インストール作業は、管理者権限を持つユーザーアカウントが必要です。

Windows 上で起動しているアプリケーションを全て終了させて、インストール作業を行ってください。

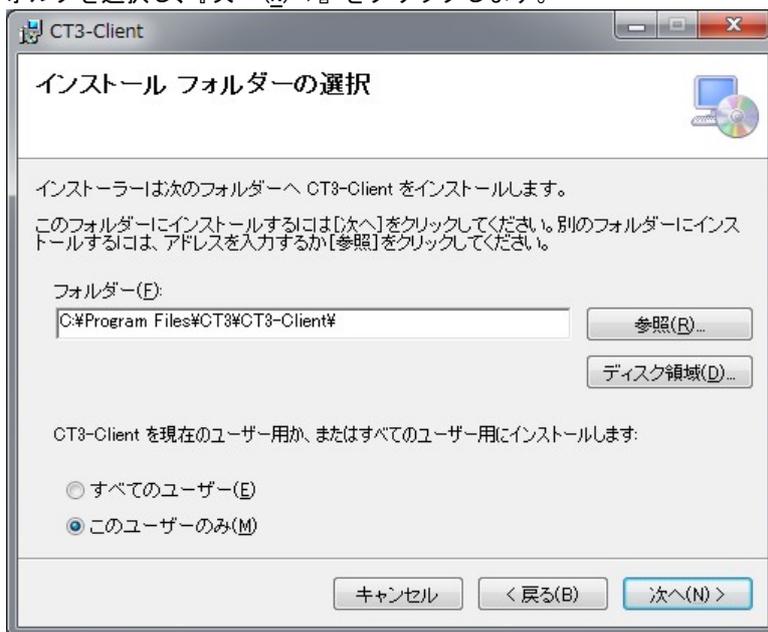
※インストールには時間がかかることがあります。

6.2.1 CT3-Client ソフトのインストール

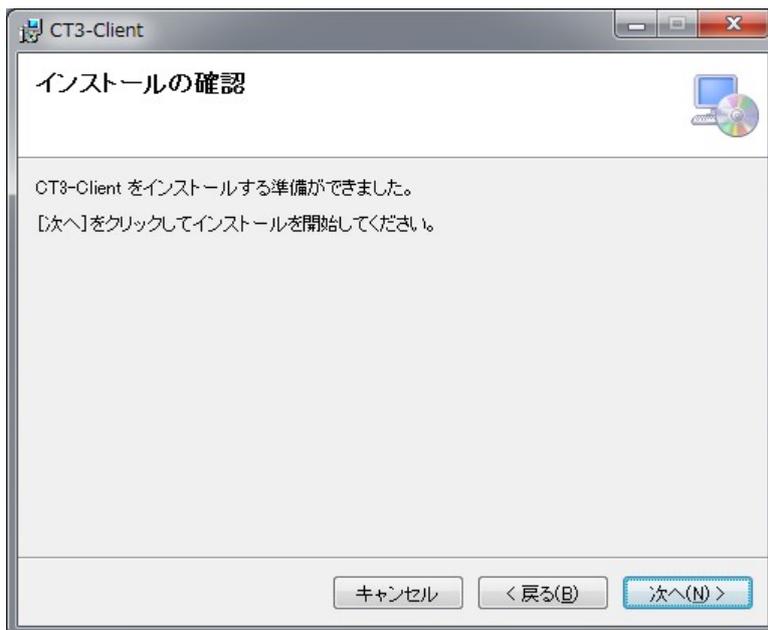
付属の CD-ROM をパソコンのディスクドライブにセットします。CD-ROM のルートフォルダにある  「setup.exe」をダブルクリックし、インストーラーを起動し、『次へ(N) >』をクリックします。



インストールするフォルダを選択し、『次へ(N) >』をクリックします。

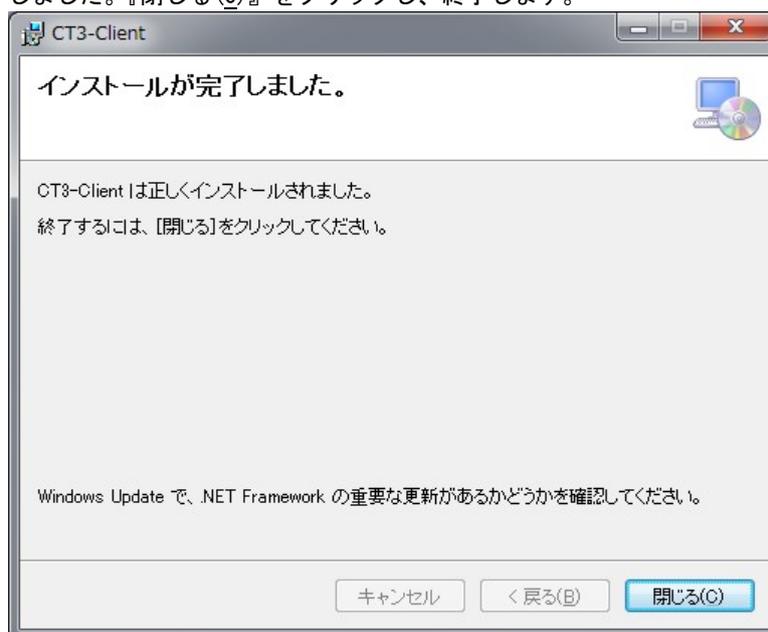


『次へ(N) >』をクリックします。



※インストール中に、ユーザーアカウント制御の警告画面が表示された場合、『はい』をクリックしパソコンへの変更を許可してください。

インストールが完了しました。『閉じる(C)』をクリックし、終了します。



6.2.2 パソコンの IP アドレスの変更

工場出荷時設定の CT-3C コントローラとパソコンを接続するため、下記要領でパソコンの IP アドレスを変更します。
(パソコンおよび OS により手順が異なる場合があります。)

スタートメニューの「コントロールパネル」のアイコンをクリックし、「コントロールパネル」を開きます。

コントロールパネル内の「ネットワークの状態とタスク表示」をクリックし、「ネットワークと共有センター」を開きます。



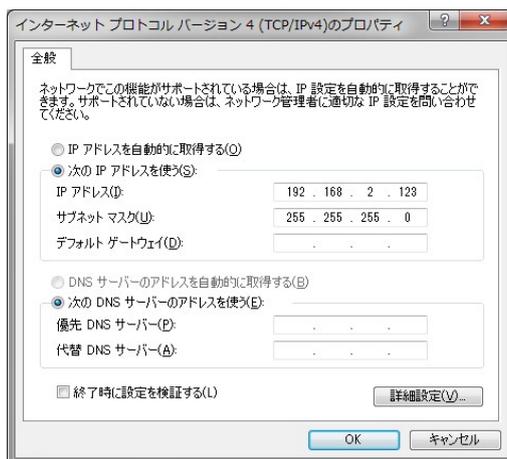
「アダプターの設定変更」をクリックし、「ネットワーク接続」を開きます。

「ローカル エリア接続」を右クリック、続いて「プロパティ(R)」をクリックし、「ローカル エリア接続のプロパティ」を開きます。

ローカルエリア接続のプロパティ内の「インターネット プロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)」を選択し、プロパティ(R)をクリックします。

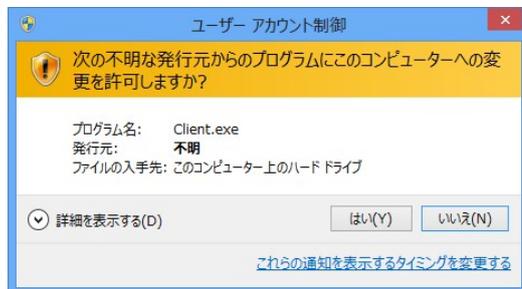
下記画面で「次の IP アドレスを使う(S)」にチェックを入れ、

IP アドレスを [192.168.2.123]、サブネットマスクを [255.255.255.0] に設定して [OK] をクリックします。

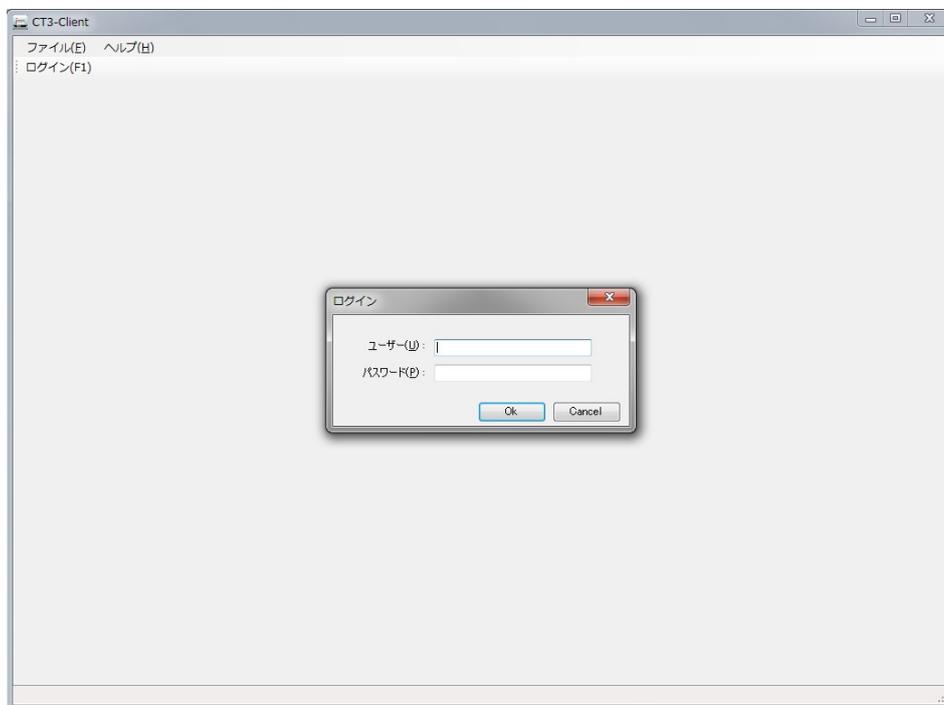


6.3 ログイン(F1)

「CT3-Client」アイコンをクリックしアプリケーションを起動します。
アプリケーションを起動する際にユーザーアカウント制御画面が表示されるので「はい」を選択します。



『ログイン(F1)』をクリックし、ユーザー名(U)とパスワード(P)を入力するとログインします。



ログイン可能なアカウントは2種類あります。全ての機能进行操作できる「管理者」と、閲覧操作のみ可能な「一般ユーザー」です。

ユーザー名、パスワードの初期値は下記となっています。

管理者 ユーザー名：「admin」、パスワード：「admin」

一般ユーザー ユーザー名：「user」、パスワード：「user」

ユーザー名、パスワードを変更するには「6.13.1 パスワード変更(P)」を参照してください。

以下は一般ユーザーでログインした場合に操作可能となるメニューです。

- ・ 「ヘルプ」の「バージョン情報(A)」確認
- ・ 「通信(C)」の「ログ取得(L)」
- ・ 「カード一覧(F6)」の「検索(E)」
- ・ 「状態表示(F7)」の個別表示、遠隔操作、時計合わせ
- ・ 「履歴(F8)」閲覧と「絞込(F9)」
- ・ 表示されている履歴情報のエクスポート

6.4 扉(F2)

この画面では、各扉の設定を行います。

6.4.1 一覧表示

『扉(F2)』をクリックすると、扉一覧表示画面になります。



名称	摘要
No.	扉の番号を表示 (コントローラのディップスイッチの設定に対応)
有効	扉の有効無効を表示 (有効で「○」を表示)
名称	扉の名称を表示
電気錠種別	電気錠の種別を表示
一時解錠時間(秒)	一時解錠時間を表示
扉開放時間(秒)	扉開放異常検出時間を表示
アンチパニック	アンチパニック機能の有効無効を表示 (有効で「○」を表示)
カードリーダ(入) カードリーダ(退)	カードリーダの有効無効を表示 (有効で「○」を表示)
動作種別	カードリーダの動作種別を表示
入力1~6	汎用入力の設定内容を表示
出力1~8	汎用出力の設定内容を表示
スケジュール	解錠スケジュールの名称を表示

6.4.2 個別設定

扉一覧表示画面の各項目をダブルクリックすると、個別設定を行うことができます。

扉設定 No.1

名称(N): 通用口	入力1(A): 一時解錠	出力1(I): 盗難警報(a出力)
電気錠種別(P): 通電時施錠型	入力2(B): 動作しない	出力2(O): 電気錠代表警報(a出力)
一時解錠時間(Q): 10	入力3(C): 動作しない	出力3(S): 通信異常(a出力)
扉開放時間(R): 20	入力4(D): 動作しない	出力4(F): 筐体警報(a出力)
解錠スケジュール(S): All	入力5(E): 警備解除(ワンショット)	出力5(G): 動作しない
動作種別(T): 警備用(一時解錠)	入力6(G): ゼンサ(b接点)	出力6(H): 動作しない

カードリーダー設定

カードリーダー[入](I) カードリーダー[退](O)

アンチパスバック(H)

有効(E)

項目	摘要
名称 (N)	名称を入力 (全角 16 文字以内)
電気錠種別 (P)	電気錠の種別を選択 0 : なし 1 : モーター施解錠型 2 : 通電時解錠型 3 : 通電時施錠型 4 : 瞬時通電施解錠型(有極) 5 : 瞬時通電施解錠型(無極) 6 : 通電時解錠型ストライク 7 : 通電時施錠型ストライク 8 : 自動扉
一時解錠時間 (Q)	一時解錠時間を入力 (1~600 秒)
扉開放時間 (R)	扉開放異常検出時間を入力 (0~600 秒) 0 秒だと扉開放異常の検出を行わない
解錠スケジュール (S)	電気錠を解錠するスケジュールを選択(スケジュール名称を選択)
動作種別 (T)	動作種別を選択 (警備用は、警備ユニット(GT-KBU オプション)が必要) 1 : 電気錠用 (一時解錠) カード照合時、一時解錠 2 : 電気錠用 (連続解錠) カード照合時、連続解錠/施錠反転 3 : 警備用 カード照合時、警備/警備解除反転 4 : 警備用 (一時解錠) 警備解除時、一時解錠
カードリーダー[入] (I)	カードリーダー入室側の有効無効を選択 (有効時チェック有)
カードリーダー[退] (O)	カードリーダー退室側の有効無効を選択 (有効時チェック有)
アンチパスバック (H)	アンチパスバック機能の有効無効を選択 (有効時チェック有) 注 簡易伴連れ防止機能 入室時にカード操作しなかった時、退室時に照合エラー 退室時にカード操作しなかった時、入室時に照合エラー
入力 1~6 (ABCDFG)	IN 入力端子の機能を選択 (2.1.3 汎用入出力参照)
出力 1~8 (12345678)	OUT 出力端子の機能を選択 (2.1.3 汎用入出力参照)
有効 (E)	コントローラの有効無効を選択 (有効時チェック有)
ネットワークボタン (L)	コントローラのネットワーク設定を確認
Ok ボタン	変更を更新してこのウィンドウを終了
Cancel ボタン	変更を破棄してこのウィンドウを終了

6.4.3 ネットワーク

個別設定の「ネットワークボタン」をクリックすると、ネットワークの設定状態を確認できます。



名称		摘要
IP アドレス		ネットワーク設定で設定した、IP アドレスを表示
サブネットマスク		ネットワーク設定で設定した、サブネットマスクを表示
デフォルトゲートウェイ		ネットワーク設定で設定した、デフォルトゲートウェイを表示
ポート番号		ネットワーク設定で設定した、ポート番号を表示
パソコン	IP アドレス	ネットワーク設定で設定した、パソコン IP アドレスを表示
	ポート番号	ネットワーク設定で設定した、待ち受けポート番号を表示
Ok ボタン		このウィンドウを終了

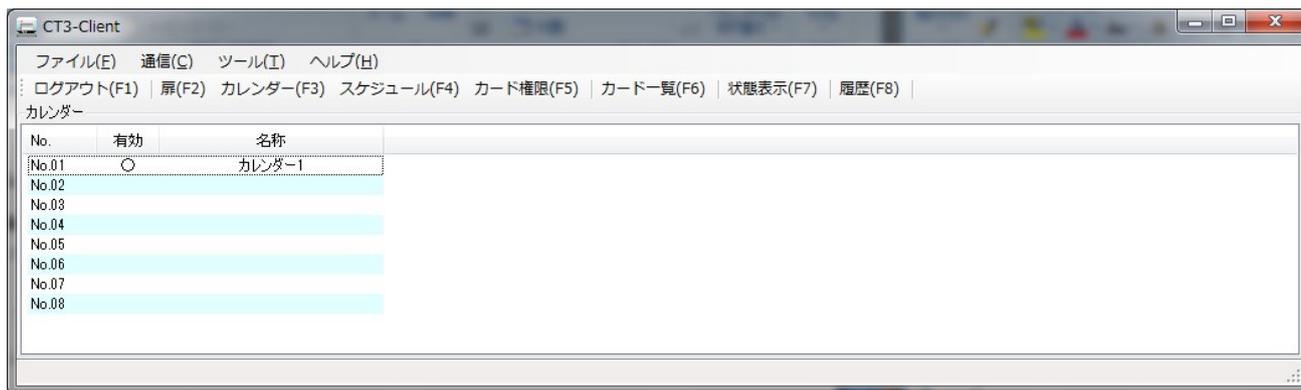
6.5 カレンダー(F3)

この画面では、カレンダーの登録を行います。

カレンダーは No. 01～No. 08 の 8 パターン設定できます。

6.5.1 一覧表示

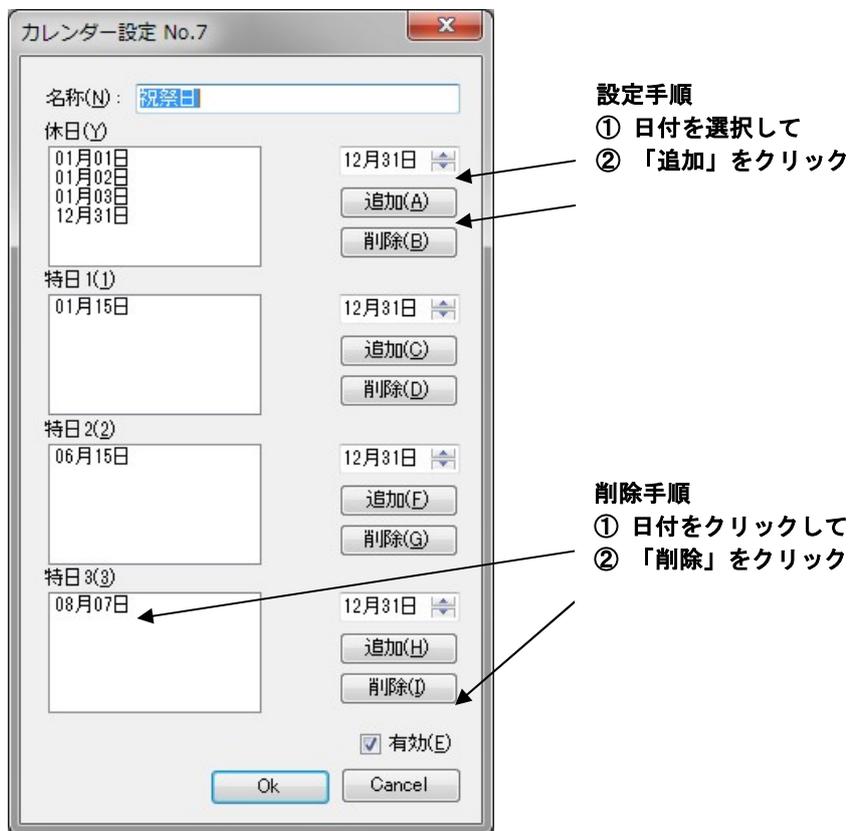
『カレンダー(F3)』をクリックすると、カレンダー一覧表示画面になります。



名称	摘要
No.	カレンダーの番号を表示 (01～08)
有効	カレンダーの有効無効を表示 (有効で「○」を表示)
名称	カレンダーの名称を表示

6.5.2 個別設定

カレンダー一覧表示画面の各項目をダブルクリックすると、個別設定を行うことができます。



名称	摘要
名称 (N)	名称を入力（全角 16 文字以内）
休日 (Y)、特日 1~3 (123)	日付を入力し、追加ボタン・削除ボタンにて選択
有効 (E)	カレンダーの有効無効を選択（有効時チェック有）
Ok ボタン	変更を更新し、このウィンドウを終了
Cancel ボタン	変更を破棄し、このウィンドウを終了

6.6 スケジュール(F4)

この画面では、スケジュールの登録を行います。

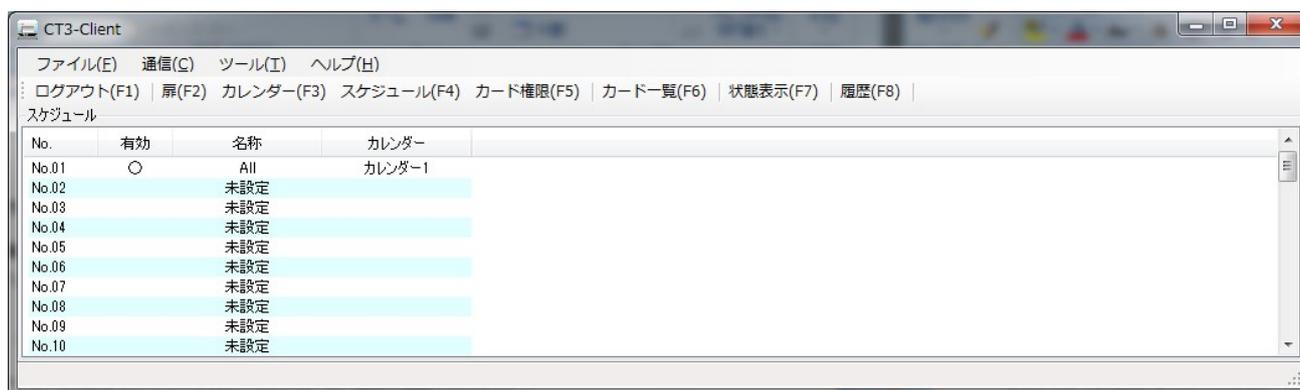
スケジュールはNo. 01～No. 50の50パターン設定できます。

※スケジュールは扉(F2)の解錠スケジュールに設定すると電気錠の連続解錠時間帯として機能します。

※スケジュールはカード権限(F5)の各扉のスケジュールとして設定すると該当扉のカード照合可能時間帯として機能します。

6.6.1 一覧表示

『スケジュール(F4)』をクリックすると、スケジュール一覧表示画面になります。



名称	摘要
No.	スケジュールの番号を表示 (01～50)
有効	スケジュールの有効無効を表示 (有効で「○」を表示)
名称	スケジュールの名称を表示。
カレンダー	設定中のカレンダー名称を表示。

※初期状態では、スケジュール No. 01 は、全曜日、休日、特日とも時間帯が「00:00～23:59」(24時間有効)に設定されています。

6.6.2 個別設定

設定しようとするスケジュールの No. をダブルクリックすると、個別設定を行うことができます。

項目	時間1	時間2	時間3
日	00時00分	23時59分	
月	00時00分	23時59分	
火	00時00分	23時59分	
水	00時00分	23時59分	
木	00時00分	23時59分	
金	00時00分	23時59分	
土	00時00分	23時59分	
休日	00時00分	23時59分	
特日1	00時00分	23時59分	
特日2	00時00分	23時59分	
特日3	00時00分	23時59分	

名称	摘要
名称	名称を入力（全角 16 文字以内）
カレンダー	カレンダーの選択（カレンダー名称で選択）
項目	日～土、休日、特日 1～3 を表示
時間 1～3	スケジュール時間を表示
有効 (E)	このスケジュールの有効無効を選択（有効時チェック有）
Ok ボタン	変更を更新し、このウィンドウを終了
Cancel ボタン	変更を破棄し、このウィンドウを終了

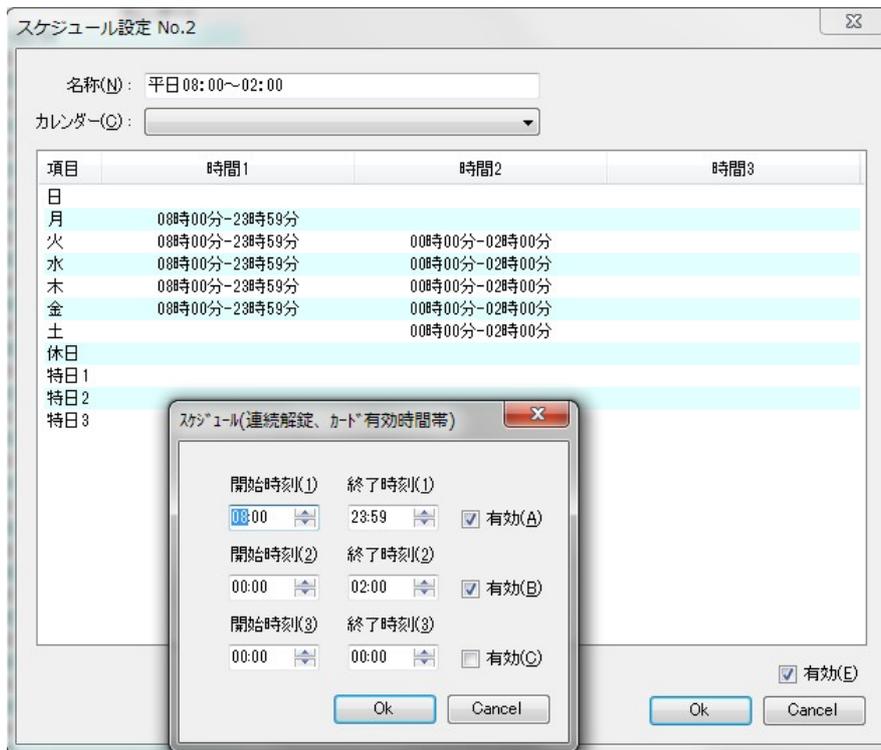
スケジュール画面の各曜日、休日、特日 1~3 をダブルクリックすると、スケジュール時間の設定を行うことができます。



名称	摘要
開始時刻 1~3 (123)	開始時刻を入力
終了時刻 1~3 (123)	終了時刻を入力
有効 (ABC)	この開始時刻・終了時刻の有効無効を選択 (有効時チェック有)
Ok ボタン	変更を更新し、このウィンドウを終了
Cancel ボタン	変更を破棄し、このウィンドウを終了

- ※ 「00:00~23:59」に設定すると「24 時間有効」となります。
- ※ 「00:00~00:00」に設定すると「24 時間無効」となります。

平日 (月曜~金曜) の午前 8 時から翌午前 2 時まで連続解錠またはカード照合可能とするスケジュール設定例



6.7 カード権限 (F5)

この画面では、カード権限の設定を行います。

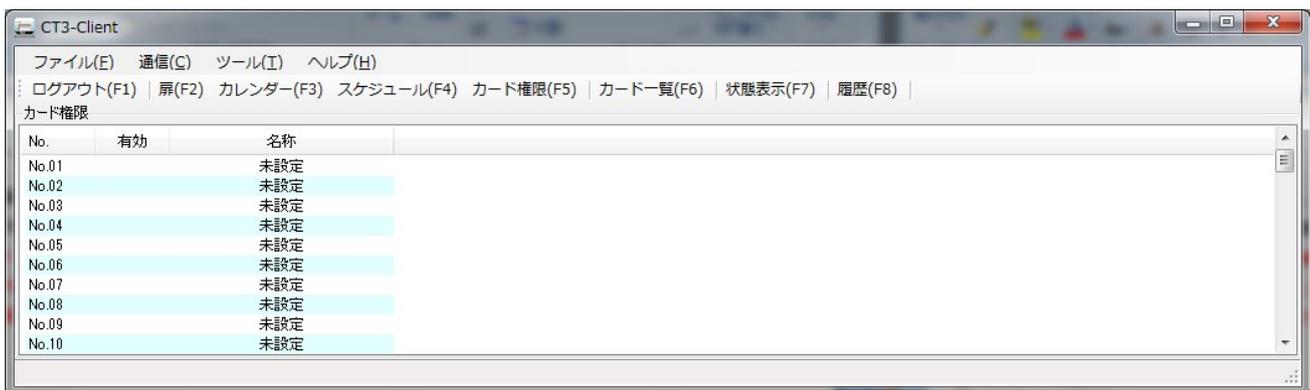
通行可能な扉、時間帯の設定です。カード権限は No. 01～No. 64 の 64 パターン設定できます。

※5.8 カード一覧 (F6) で設定する入退権限・警備権限を「全照合可」のままにすると権限のチェックを行いません。

使用可能日・時間帯を制限する場合は「カレンダー」「スケジュール」により制限されたカード権限を作成し、カード登録画面で入退権限・警備権限に設定してください。

6.7.1 一覧表示

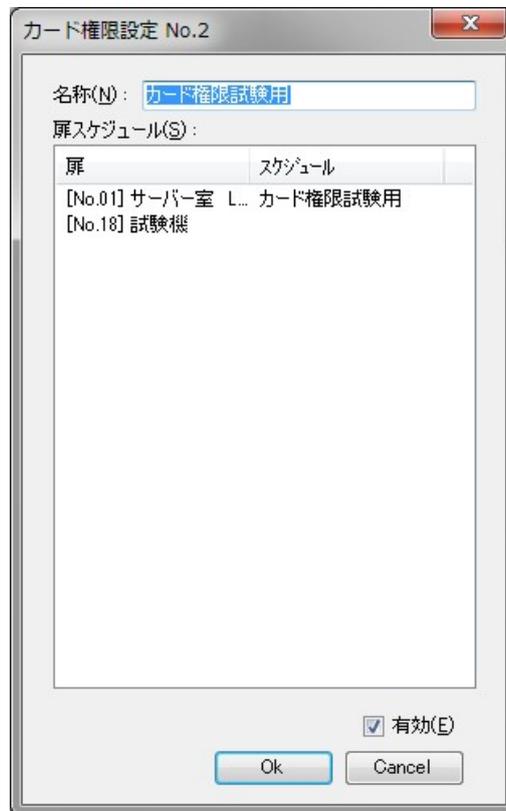
『カード権限 (F5)』をクリックすると、カード権限一覧表示画面になります。



名称	摘要
No.	カード権限の番号を表示
有効	カード権限の有効無効を表示 (有効で「○」を表示)
名称	カード権限の名称を表示

6.7.2 個別設定

設定しようとするカード権限の項目をダブルクリックすると、個別設定を行うことができます。



名称	摘要
名称(N)	名称を入力（全角 16 文字以内）
扉	扉設定で有効になっている扉を表示
扉スケジュール(S)	スケジュールの表示
有効(E)	このカード権限の有効無効を選択（有効時チェック有）
Ok ボタン	変更を更新して、このウィンドウを終了
Cancel ボタン	変更を破棄して、このウィンドウを終了

各扉の表示をダブルクリックして、スケジュールを選択してください。



6.8 カード一覧(F6)

この画面では、カードの設定を行います。
カードはNo. 0001~No. 3500 の3500枚設定可能です。

6.8.1 一覧表示

『カード一覧(F6)』をクリックすると、カード一覧表示画面になります。



※カード一覧の行をダブルクリックすると個別設定画面が表示されます。

名称	摘要
No.	カードの番号を表示 (0001~3500)
有効	カードの有効無効を表示 (有効で「O」を表示)
管理番号	管理番号を表示
氏名	氏名を表示
部署	部署名を表示
所属	所属名を表示
性別	性別を表示
カードデータ	カードデータを表示
カード種別	カード種別を表示
動作種別	動作種別を表示
入退権限	入退用の権限を表示
警備権限	警備用の権限を表示
有効期限	有効期限を表示
備考	備考を表示

6.8.2 個別設定

設定しようとするカード No. をダブルクリックすると、個別設定を行うことができます。



この鈕をクリックするとオプションの卓上型USBリーダでカードデータを読み取ることができます。

名称	摘要
管理番号(G)	管理番号を入力（半角数字 8 文字以内）
氏名(N)	氏名を入力（全角 16 文字以内）
部署(P)	部署を入力（全角 16 文字以内）
所属(C)	所属を入力（全角 16 文字以内）
性別(S)	性別を選択（男性または女性）
カード種別(T) (必須)	カードの種別を選択（FeliCa、ICODE、MIFARE8(標準マイフェア)、MIFARE14(マイフェア UL)、TCARD)
カードデータ(D) (必須)	カードデータを入力 FeliCa/I-CODE：16 進 16 桁(半角英数字) MIFARE8(標準マイフェア)：16 進 8 桁(半角英数字) MIFARE14(マイフェア UL)：16 進 14 桁(半角英数字) TCARD：16 進 10 桁(半角英数字)
動作種別(A) (必須)	動作種別を選択 電気錠（入退用・一時解錠または連続解錠） 警備用 警備用（一時解錠または連続解錠）
入退権限(M) (必須)	カード権限設定で設定した権限から選択 ※「全照合可」のままにすると、権限のチェックを行いません。
警備権限(K) (必須)	カード権限設定で設定した権限から選択 ※「全照合可」のままにすると、権限のチェックを行いません。
有効期限(L) (必須)	有効期限を入力（2099 年 12 月 31 日 23 時 59 分まで設定可能）
備考(1)	備考を入力（全角文字 16 文字までの入力が可能）
有効(E) (必須)	このカードの有効無効を選択（有効時チェック有）
初期化(J)	登録内容を初期化
Ok ボタン	変更を更新して、このウィンドウを終了
Cancel ボタン	変更を破棄して、このウィンドウを終了

※必須項目は間違がない事を確認して下さい、照合動作に関わる部分です。

6.8.3 カードデータ検索

『検索 (F)』をクリックすると、登録カードデータの検索ができます。

カードデータにチェックを入れた場合に釦が表示されます。クリックするとオプションのUSB卓上型リーダーでカードデータを読み取ることができます。(FeliCa/I-CODE/MIFARE)

何れかの項目にチェックが有る場合のみ表示されます。

※文字列での検索項目は、登録内容と完全に一致する必要があります。

※条件に含める項目にチェックを入れると、入力欄が有効になります。

名称	摘要
管理番号 (G)	管理番号を入力
氏名 (N)	氏名を入力
部署 (P)	部署を入力
所属 (C)	所属を入力
性別 (S)	性別を選択
カード種別 (T)	カードの種別を選択
カードデータ (D)	カードデータを入力
動作種別 (A)	動作種別を選択
入退権限 (M)	カード権限設定で設定した権限から選択
警備権限 (K)	カード権限設定で設定した権限から選択
有効期限 (L)	有効期限の範囲で指定
備考 (I)	備考を入力
Ok ボタン	設定条件で検索を実行し一覧画面に表示
Cancel ボタン	条件を破棄し、このウィンドを終了

6.9 状態表示 (F7)

ログインすると最初に状態表示画面が開きます。

この画面では、各扉の状態をモニタすることができます。また、各扉への操作も可能です。

6.9.1 状態表示

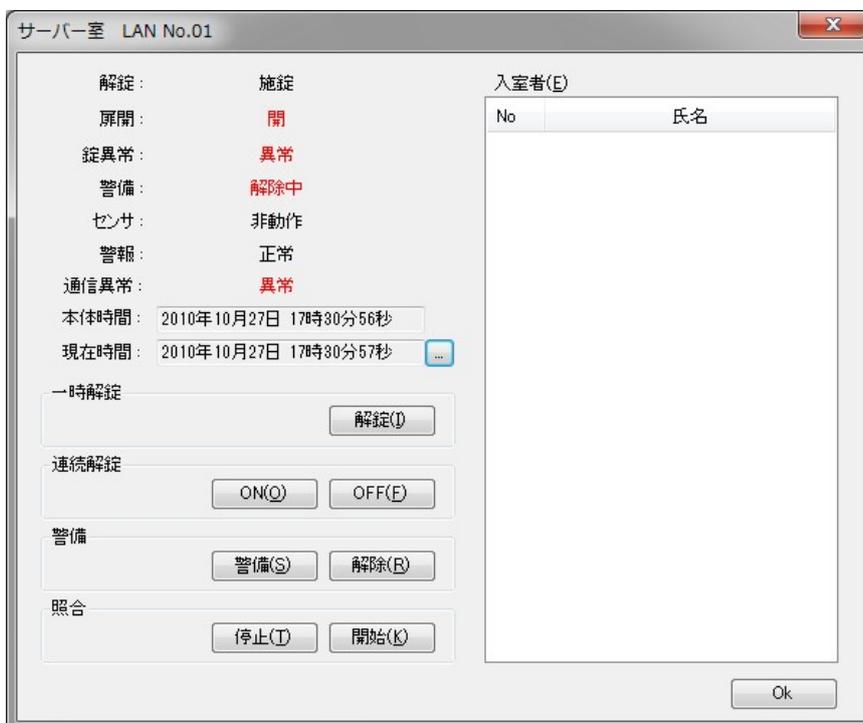
『状態表示 (F7)』をクリックすると、一覧表示画面になります。扉設定で有効にチェックを入れているものを表示します。



名称	摘要
No.	扉の番号を表示 (1~32)
有効	扉設定の有効を表示 (「○」を表示)
接続	コントローラとパソコンの接続状態を表示 (異常だと「×」を表示)
名称	扉の名称を表示
解錠	電気錠の「施錠」「解錠」状態を表示
扉開	扉の「開」「閉」状態を表示
錠異常	電気錠の「正常」「異常」状態を表示
連続解錠	電気錠の連続解錠の「On」「Off」状態を表示
照合停止	カードリーダの照合動作「停止中」「照合中」を表示
警報	警報の有無を「発報」「正常」で表示
警備	警備状態の「警備セット中」「解除中」を表示
センサ	センサの「動作」、「非動作」を表示
通信異常	コントローラとカードリーダの通信状態「正常」「異常」を表示
履歴メモリ	履歴メモリカードの状態「正常」「異常」を表示
バージョン	接続しているコントローラのバージョンを表示

6.9.2 個別操作

一覧表示画面の各項目をダブルクリックすると、個別操作を行うことができます。



名称	摘要
解錠	電気錠「施錠」「解錠」状態を表示
扉開	扉の「開」「閉」状態を表示
錠異常	電気錠の「正常」「異常」状態を表示
警備	警備状態の「警備セット中」「解除中」を表示
センサ	センサの「動作」「非動作」を表示
警報	警備セット中の警報の有無を「発報」「正常」で表示
通信異常	コントローラとカードリーダの通信状態「正常」「異常」を表示
本体時間	コントローラ内時計の現在時刻を表示
現在時間	パソコンの現在時刻を表示、右の「...」釦でコントローラの時刻を変更
一時解錠ボタン(I)	クリックすると電気錠が一時解錠
連続解錠 ON(O) ボタン 連続解錠 OFF(F) ボタン	「ON」をクリックすると電気錠の解錠、「OFF」をクリックすると電気錠の施錠
警備(S) ボタン 解除(R) ボタン	「警備」をクリックすると警備セット、「解除」をクリックすると警備リセット
照合停止(T) ボタン 照合開始(K) ボタン	「停止」をクリックすると照合停止、「開始」をクリックすると照合開始
入室者(E)	アンチパスバック機能使用時、入室者を表示
Ok ボタン	このウィンドウを終了

6.10 履歴(F8)

履歴の種類には以下のものがあります。

- 認証履歴（カードリーダ照合イベント）
- 施錠履歴（電気錠の施錠解錠イベント）
- 扉開閉履歴（扉開閉イベント）
- 異常・故障履歴（各種異常イベント）
- 警戒・警報履歴（警備関係イベント）
- 設定・登録履歴（管理パソコン操作イベント）

6.10.1 一覧表示

※履歴を閲覧するには、事前にメニューボタン『通信(C)』→『ログ取得(L)』取得画面を開き、日付を選択し『Ok』ボタン押下で制御器の履歴メモリに記録されている、履歴をPCに取り込む必要があります。



『履歴(F8)』をクリックし、履歴を表示します。



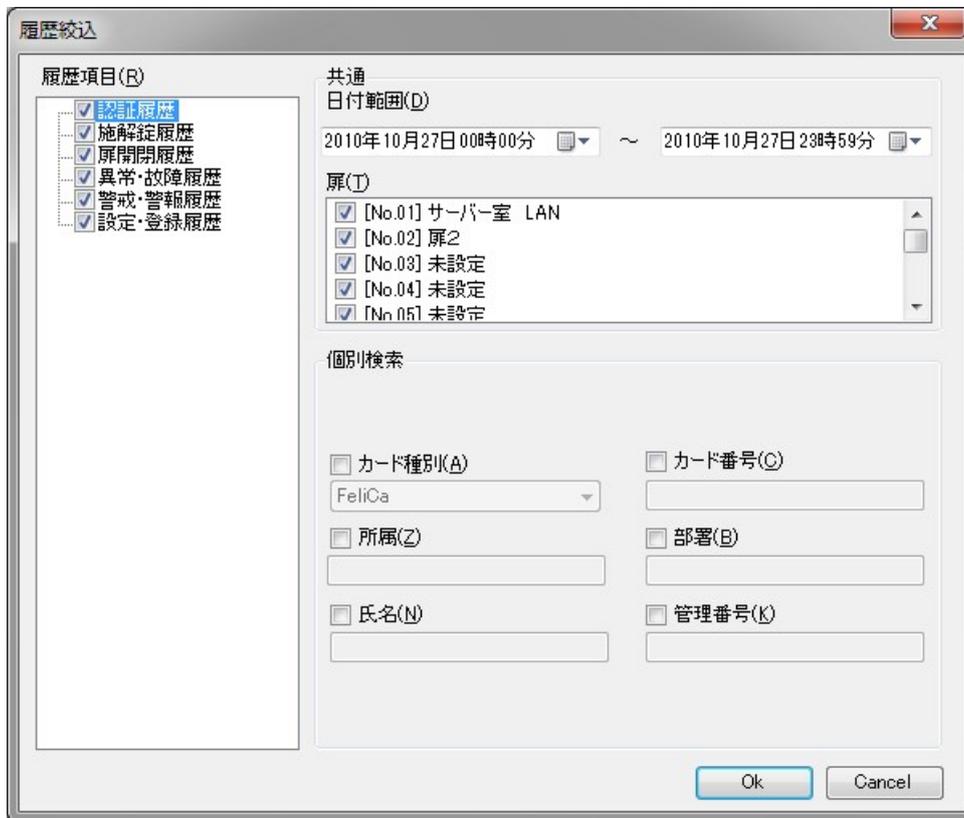
※画面左下の期間が、閲覧したい日付になっていない場合は、絞込(F)ボタンを押下し、履歴絞込画面を開き、日付範囲の設定をします。詳細は6.10.2 絞込を参照ください。

名称	摘要
場所	イベントが起こった場所を表示（扉名称）
日付	イベントが起こった日付を表示
イベント	イベント名を表示
状態	イベントの状態を表示
カード種別	カード種別を表示
カードデータ	カードデータを表示
所属	所属を表示
部署	部署を表示
氏名	氏名を表示
管理番号	管理番号を表示

※イベントの行を右クリックしコピーを選択すると、カードデータをコピーできます。

6.10.2 絞込

『履歴(F8)』をクリックし、右の「絞込(F)」をクリックすると、下記画面が開きます
 チェックが入っている項目・扉 No. の履歴を、設定した日付範囲で表示することができます。
 カード番号・氏名などの絞り込み条件を付加する場合、各項目にチェックを入れて条件を入力してください。



名称		摘要
共通	日付範囲(D)	絞り込む日付の範囲を入力
	扉(T)	絞り込む扉をチェック
履歴項目		絞り込む履歴項目の有効無効を選択（有効時チェック有）

名称		摘要
個別検索	カード種別(A)	カード種別を入力
	カード番号(C)	カード番号を入力
	所属(Z)	所属を入力
	部署(B)	部署を入力
	氏名(N)	氏名を入力
	管理番号(K)	管理番号を入力

6.10.3 認証履歴

認証履歴には以下のものがあります。

イベント	状態	摘要
入退照合（入室側） 入退照合（退室側）	有効	登録されているカード照合
	不正	登録されていないカード照合
	不可（期限切）	登録されているが有効期限切れのカード照合
	不可（権限無）	登録されているが動作権限のないカード照合
	不可（停止中）	照合停止中のカード照合
	不可（警備中）	入退操作禁止中（警備セット中）のカード照合
警備照合	有効	登録されているカード照合
	不正	登録されていないカード照合
	不可（期限切）	登録されているが有効期限切れのカード照合
	不可（権限無）	登録されているが動作権限のないカード照合
	不可（停止中）	照合停止中
照合停止（IN 入力端子）	オン	IN 入力端子により照合停止開始
	オフ	IN 入力端子により照合停止解除
照合停止（パソコン）	オン	パソコン操作により照合停止開始
	オフ	パソコン操作により照合停止解除

6.10.4 施解錠履歴

施解錠履歴には以下のものがあります。

イベント	状態	摘要
電気錠	解錠	電気錠が解錠
	施錠	電気錠が施錠
手動	解錠	手動で解錠
	施錠	手動で施錠
連続解錠入力（RK 入力端子）	オン	RK 入力端子により連続解錠が開始
	オフ	RK 入力端子により連続解錠が解除
連続解錠入力（IN 入力端子）	オン	IN 入力端子により連続解錠が開始
	オフ	IN 入力端子により連続解錠が解除
連続解錠入力（パソコン）	オン	パソコン操作により連続解錠が開始
	オフ	パソコン操作により連続解錠が解除
連続解錠入力（スケジュール）	オン	スケジュールにより連続解錠が開始
	オフ	スケジュールにより連続解錠が解除
連続解錠入力（カード照合）	オン	カード照合により連続解錠が開始
	オフ	カード照合により連続解錠が解除
一時解錠入力（IK 入力端子）	あり	IK 入力端子により一時解錠
一時解錠入力（IN 入力端子）	あり	IN 入力端子により一時解錠
一時解錠入力（パソコン）	あり	パソコン操作により一時解錠
一時解錠入力（入室側カード照合） 一時解錠入力（退室側カード照合）	あり	カード照合により一時解錠
火災信号入力（IN 入力端子）	オン	火災信号により連続解錠が開始
	オフ	火災信号により連続解錠が解除

※モーター錠、瞬時通電施解錠型電気錠の場合、扉開閉のタイミングにより、「解錠」の履歴が2回記録されることがありますが、これは仕様によるもので、故障ではありません。

6.10.5 扉開閉履歴

扉開閉履歴には以下のものがあります。

イベント	状態	摘要
扉	オープン	開扉時
	クローズ	閉扉時

6.10.6 異常・故障履歴

異常・故障履歴には以下のものがあります。

イベント	状態	摘要
扉開放	発生	設定された時間以上扉が開放
	復旧	扉閉
こじ開け	発生	正規の方法以外で扉を開けた時
	復旧	正常な状態に戻った時
電気錠故障	発生	断線、同時に施解錠返信がある時
	復旧	正常な状態に戻った時
タンパ異常（制御器） タンパ異常（入室側） タンパ異常（退室側）	発生	コントローラの扉を取り外した、カードリーダ本体をベースから取り外した時
	復旧	正常な状態に戻った時
リーダ通信異常（入室側）	発生	コントローラとカードリーダ間の通信異常
リーダ通信異常（退室側）	復旧	コントローラとカードリーダ間の通信が復帰

6.10.7 警戒・警報履歴

イベント	状態	摘要
起動	あり	コントローラ起動
警備解除	警備	警備セット時
	解除	警備リセット時
警備解除入力(IN 入力端子)	あり	IN 入力端子による警備セット/リセット操作
警備解除入力(パソコン)	あり	パソコン操作による警備セット/リセット操作
警備解除入力(カード照合)	あり	カード照合による警備セット/リセット操作
警報	発生	警報時
	復旧	警備リセットで警報が復旧した時
センサ強制ループ入力	オン	センサループ開始
	オフ	センサループ解除
セットミス	あり	センサ動作中に警備した時

6.10.8 設定・登録履歴

設定・登録履歴には以下のものがあります。

イベント	状態	摘要
カードデータ登録	正常	カードデータ登録正常終了
	異常	カードデータ登録異常終了
カードデータインポート	正常	カードデータファイルのインポート正常終了
	異常	カードデータファイルのインポート異常終了
カードデータエクスポート	正常	カードデータファイルのエクスポート正常終了
	異常	カードデータファイルのエクスポート異常終了
カード権限登録	正常	カード権限登録正常終了
	異常	カード権限登録異常終了
カード権限インポート	正常	カード権限ファイルのインポート正常終了
	異常	カード権限ファイルのインポート異常終了
カード権限エクスポート	正常	カード権限ファイルのエクスポート正常終了
	異常	カード権限ファイルのエクスポート異常終了
カレンダー登録	正常	カレンダー登録正常終了
	異常	カレンダー登録異常終了
カレンダーインポート	正常	カレンダーファイルのインポート正常終了
	異常	カレンダーファイルのインポート異常終了
カレンダーエクスポート	正常	カレンダーファイルのエクスポート正常終了
	異常	カレンダーファイルのエクスポート異常終了
スケジュール登録	正常	スケジュール登録正常終了
	異常	スケジュール登録異常終了
スケジュールインポート	正常	スケジュールファイルのインポート正常終了
	異常	スケジュールファイルのインポート異常終了
スケジュールエクスポート	正常	スケジュールファイルのエクスポート正常終了
	異常	スケジュールファイルのエクスポート異常終了
扉登録	正常	扉登録正常終了
	異常	扉登録異常終了
扉インポート	正常	扉ファイルのインポート正常終了
	異常	扉ファイルのインポート異常終了
扉エクスポート	正常	扉ファイルのエクスポート正常終了
	異常	扉ファイルのエクスポート異常終了
ログエクスポート	正常	ログファイルのエクスポート正常終了
	異常	ログファイルのエクスポート異常終了
連続解錠(リクエスト)	オン	パソコンによる連続解錠開始操作
	オフ	パソコンによる連続解錠終了操作
一時解錠(リクエスト)	オン	パソコンによる一時解錠操作
警備解除(リクエスト)	警備	パソコンによる警備操作
	解除	パソコンによる解除操作
照合動作停止(リクエスト)	オン	パソコンによる照合動作停止開始操作
	オフ	パソコンによる照合動作停止終了操作
時計データ(リクエスト)	更新	パソコンによる時計データ更新操作
端末通信(ログ)	正常	端末のログ読み込み正常終了
	異常	端末のログ読み込み異常終了
端末通信(状態)異常	扉 No[XX] 発生	扉 NoXX で状態通信の異常が発生
	扉 No[XX] 復旧	扉 NoXX で状態通信の異常が復旧
端末通信(設定)読み込み異常	扉 No[XX] 発生	扉 NoXX で設定読み込み通信で異常が発生
	扉 No[XX] 復旧	扉 NoXX で設定読み込み通信で異常が復旧
端末通信(設定)書き込み異常	扉 No[XX] 発生	扉 NoXX で設定書き込み通信で異常が発生
	扉 No[XX] 復旧	扉 NoXX で設定書き込み通信で異常が復旧

端末通信(ログ)読み異常	扉 No[XX] 発生	扉 NoXX でログ読み通信で異常が発生
	扉 No[XX] 復旧	扉 NoXX でログ読み通信で異常が復旧
端末(ログ)読み	開始	端末(ログ)読みを開始
	終了	端末(ログ)読みが終了
	中断	端末(ログ)読みをキャンセル
端末(設定)読み	開始	端末(設定)読みを開始
	終了	端末(設定)読みが終了
	中断	端末(設定)読みをキャンセル
端末(設定)書き込み	開始	端末(設定)書き込みを開始
	終了	端末(設定)書き込みが終了
	中断	端末(設定)書き込みをキャンセル
ログイン	成功	ログイン成功
	失敗	ログイン失敗
パスワード変更	正常	パスワードの変更正常終了
	異常	パスワードの変更異常終了

6.11 ファイル(F)

本アプリケーションにより設定された各データは、内部で自動的に保存します。
 外部アプリケーションにより設定された CSV 形式の各データを、インポートすることができます。
 本アプリケーションで設定された各データを、CSV 形式でエクスポートすることができます。
 インポート/エクスポートする CSV 形式のファイルには、以下のものがあります。

ファイル名 (デフォルト)	最大件数	摘要
card.csv	3500 件	カードデータの設定
gate.csv	32 件	扉の設定
cale.csv	8 件	カレンダーの設定
sche.csv	50 件	スケジュールの設定
auth.csv	64 件	カード権限の設定

6.11.1 インポート(I)

外部アプリケーションにより設定された CSV 形式の各データ(扉の設定、カード権限の設定、カードデータの設定、スケジュールの設定、カレンダーの設定)を、インポートします。

6.11.2 エクスポート(E)

本アプリケーションで設定された各データを、CSV 形式でエクスポートします。
 エクスポートするデータの種類の、現在表示中の画面により異なります。現在表示中の画面がエクスポートできるデータの種類のときは、無効になります。エクスポートするデータと画面の組み合わせを、以下に示します。

画面	エクスポートされるデータ
扉 (F2)	扉の設定
カード権限 (F5)	カード権限の設定
カード一覧 (F6)	カードデータの設定
スケジュール (F4)	スケジュールの設定
カレンダー (F3)	カレンダーの設定
履歴 (F8)	履歴 (エクスポートのみ)

6.11.3 終了(X)

本アプリケーションを終了します。

6.12 通信 (C)

6.12.1 読み込み (R)

指定したコントローラから、全てのデータを読み込みます。

6.12.2 書き込み (W)

全てのコントローラに設定情報を書込みます。

コントローラを追加・抹消した場合、IP アドレスを変更した場合などは「全書き込み」を行います。

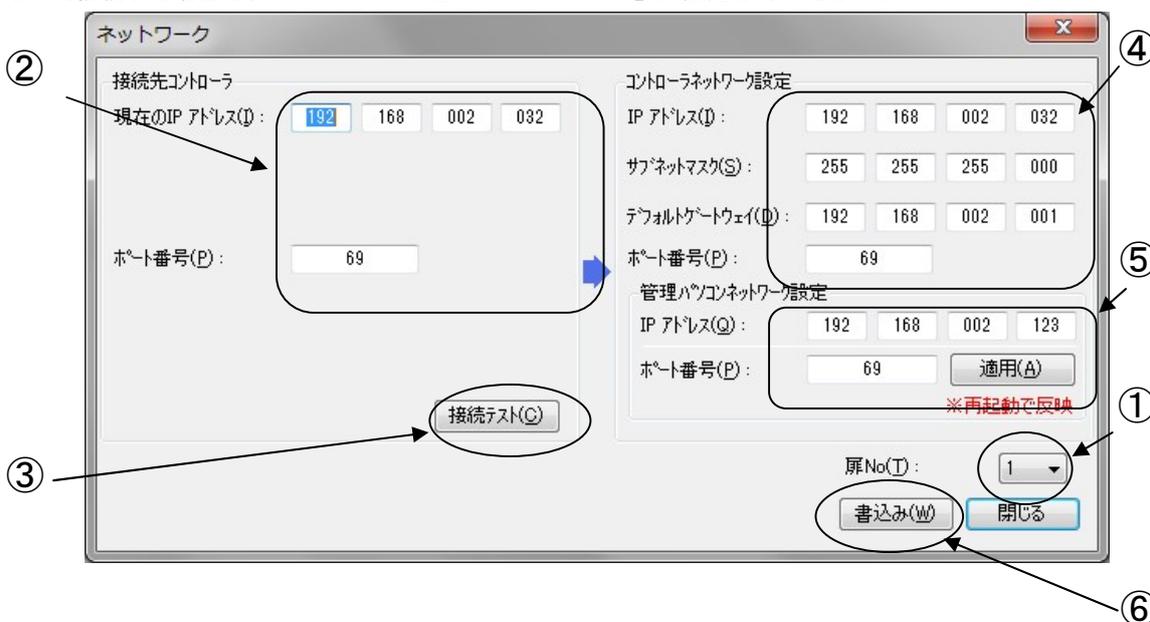
「扉 (F2)」～「カード一覧 (F6)」の設定を変更した場合は「通常書き込み」を選択します。

6.12.3 ログ取得 (L)

指定された日付のイベント履歴データを、コントローラの履歴メモリから読み込みます。

6.12.4 ネットワーク設定 (N)

(はじめて接続する場合は、パソコンの IP を「192.168.2.123」に設定してください。)



※コントローラのディップスイッチを、扉 No に対応する設定に合わせる必要があります。(2.1.2 参照)

下記手順でコントローラの IP 設定と、アプリケーションへの登録を行います。

① 扉 No. 1～32 を選択します。(有効な扉を選択すると、現在設定されている IP が自動的に表示します。)

② 接続するコントローラの現在の IP アドレスを入力します。

③ 接続テストで接続先 IP が正しいことを確認します。

④ 新たに設定するネットワークの値を入力します。

⑤ コントローラと接続するパソコンの IP アドレスを入力します。

⑥ 書き込みを押します。(書き込みが成功すると、該当の扉設定が自動的に「有効」となります。)

IP アドレス重複のメッセージが表示された場合は値を変えて再度設定してください。

※ポート番号を変更する場合は適用を押した後ソフトの再起動が必要です。

⑦ ネットワークの書き込み完了後、「通信 (C)」>「書き込み (W)」>「全書き込み (E)」を実行してください。

名称		摘要
接続先	現在の IP アドレス (I)	接続するコントローラの現在の IP アドレスを入力
	ポート番号 (P)	接続するコントローラの現在のポート番号を入力
	接続テスト (C)	接続テスト用
ネットワーク設定	IP アドレス (I)	新たに設定する IP アドレスを入力
	サブネットマスク (S)	新たに設定するサブネットマスクを入力
	デフォルトゲートウェイ (D)	新たに設定するデフォルトゲートウェイを入力
	ポート番号 (P)	新たに設定する待ち受けポート番号を入力
ネットワーク設定⇒ パソコン	IP アドレス (I)	サーバー(本アプリケーションが動く PC)の IP アドレスを入力
	ポート番号 (P)	サーバー(本アプリケーションが動く PC)の待ち受けポート番号を入力
	扉 No (T)	登録する 1~32 の扉番号を設定
	書込み (W)	新しいネットワーク設定を端末に書込む
	閉じる	このウィンドウを終了

6.13 ツール(T)

6.13.1 パスワード変更(P)

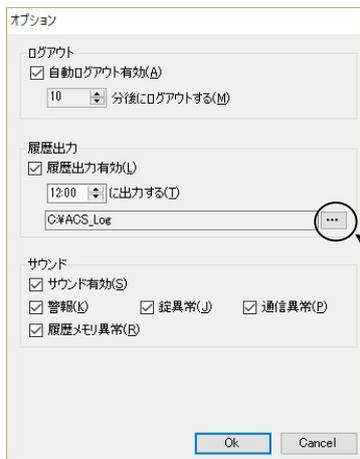
「管理者」「一般ユーザー」のユーザー名とパスワードを設定します。

ユーザー名、パスワードを忘れるとログインできなくなりますのでご注意ください。万一忘れた場合は、アプリケーションのアンインストール、再インストールが必要となります。

名称	摘要
ユーザー名 (U) (S)	ユーザー名を入力 (半角 16 文字以内)
パスワード (S) (A)	パスワードを入力 (半角 16 文字以内)

6.13.2 オプション(O)

自動ログアウトの時間、有効・無効を設定します。



このボタンで出力先を設定できます。

名称	摘要
ログアウト	自動ログアウトの有効無効を選択(A) (有効時チェック有) 時間を1~60分の範囲で設定(M)
履歴出力	履歴出力有効無効を選択(L) (有効時チェック有) 時間を00:00~23:59の範囲で設定、任意のフォルダに履歴データを出力します。 (設定した時間にコントローラの履歴メモリより履歴データを取得します)
サウンド	サウンド有効無効を選択(S) (有効時チェック有) 異常を検知した時にPCから警告音と画面にポップアップが表示されます。 警報(K) : 警報を監視 錠異常(J) : 電気錠異常を監視 通信異常(P) : カードリーダーとの通信異常を監視 履歴メモリ異常(R) : 制御器の履歴メモリ異常を監視

- ※履歴出力、サウンド機能は、PCとコントローラが正常に通信出来ている状態でないと機能しません。
- ※履歴出力を有効にして常時PCを動作させている場合のみ、履歴画面のデータが自動で更新されます。
- ※全てスリープ状態では機能しません。

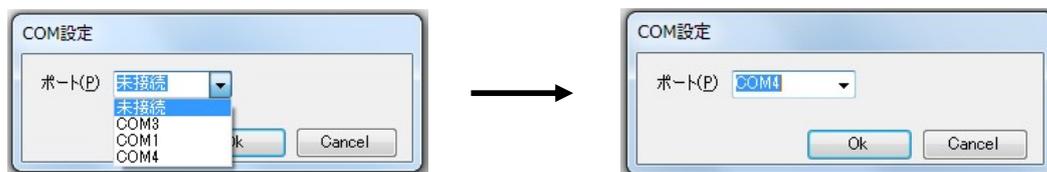
6.13.3 卓上リーダー(I)

卓上 USB カードリーダー XR05U 使用時、「ツール(T)」 > 「卓上リーダー(I)」でCOM通信ポートの設定をします。

XR05U を PC に接続していないときの COM 選択画面例 (COM1 と COM3 が表示されている例です。)



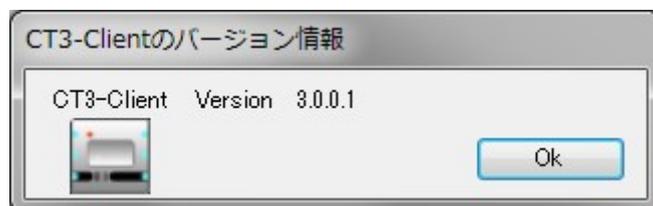
XR05U を PC に接続した後の COM 選択画面例 (新たに表示された COM4 を選択します)



6.14 ヘルプ(H)

6.14.1 バージョン情報(A)

本アプリケーションのバージョンを表示します。



7. 外観、取り付け寸法図

7.1 コントローラ (CT-3C)

外観図

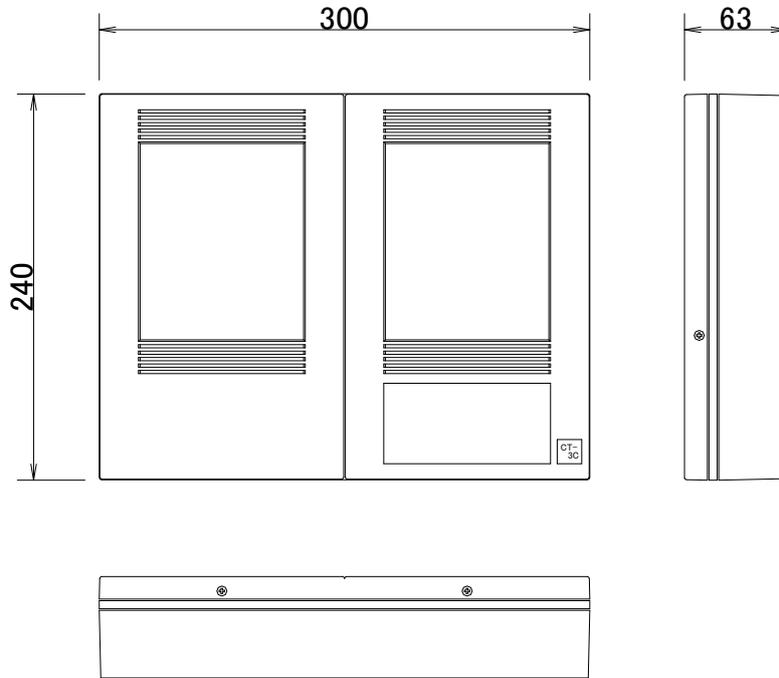


図 8

取り付け寸法図

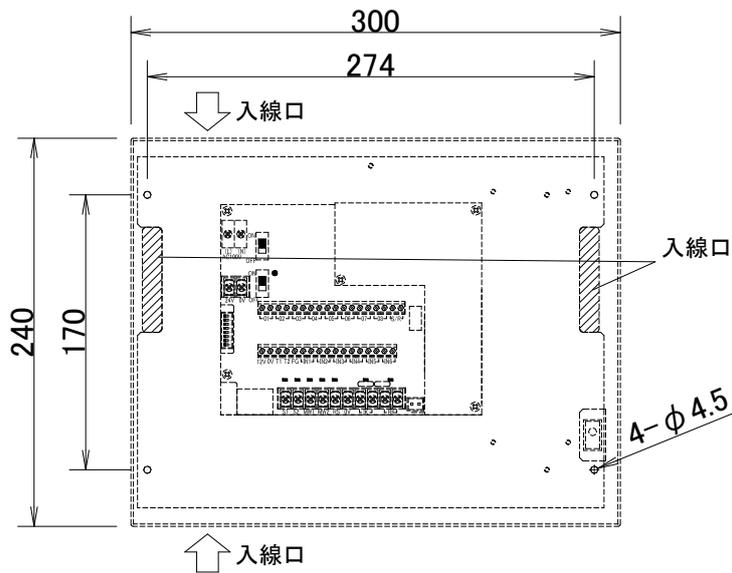


図 9

7.2 カードリーダー (CT-3RN)

外観図

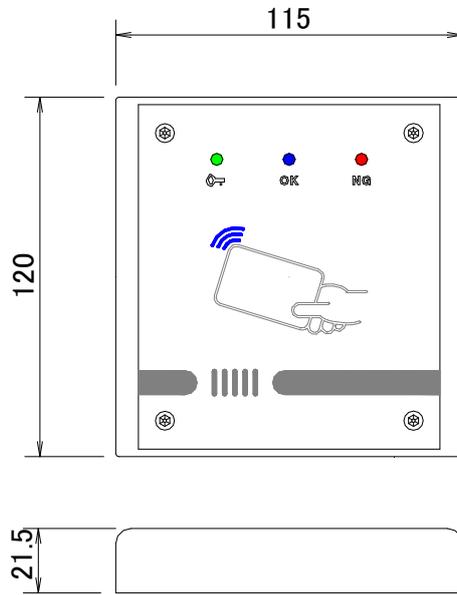


図 10

取り付け寸法図

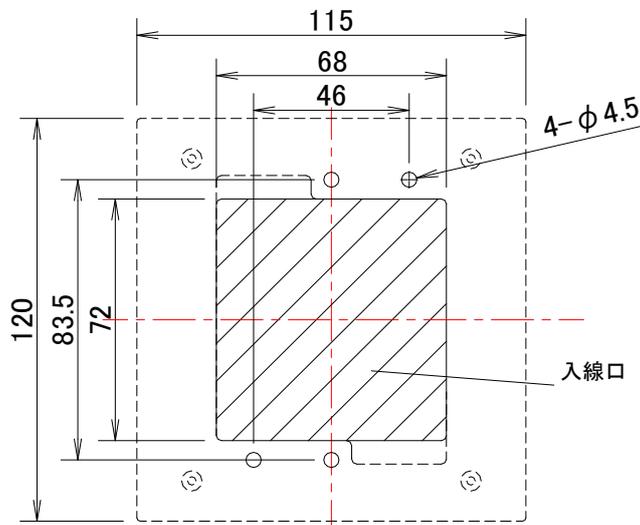


図 11

8. オプション機器

8.1 警備ユニット (CT-KBU)

外観図

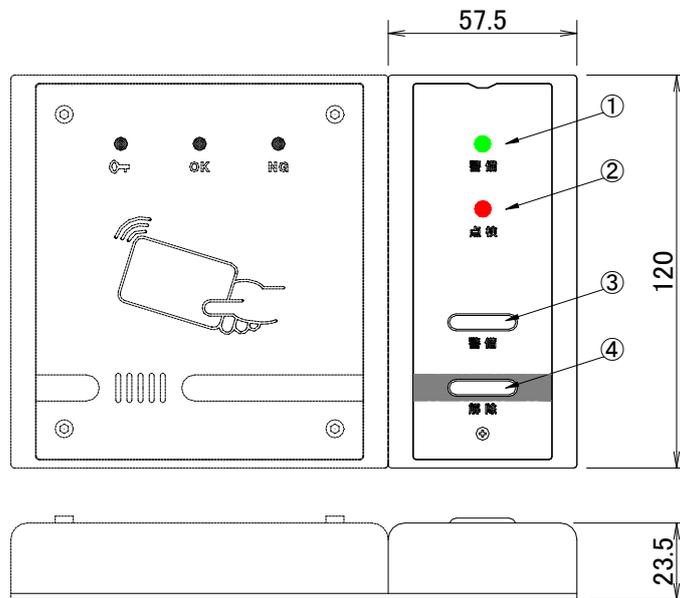


図 12

番号	名称	摘要
①	警備セット中 LED(緑)	警備セット中点灯 警備カードの操作待ち時点滅
②	点検 LED(赤)	センサ動作中点灯 警報中点滅
③	警備ボタン	警備操作押しボタン
④	解除ボタン	警備解除操作押しボタン

取り付け寸法図

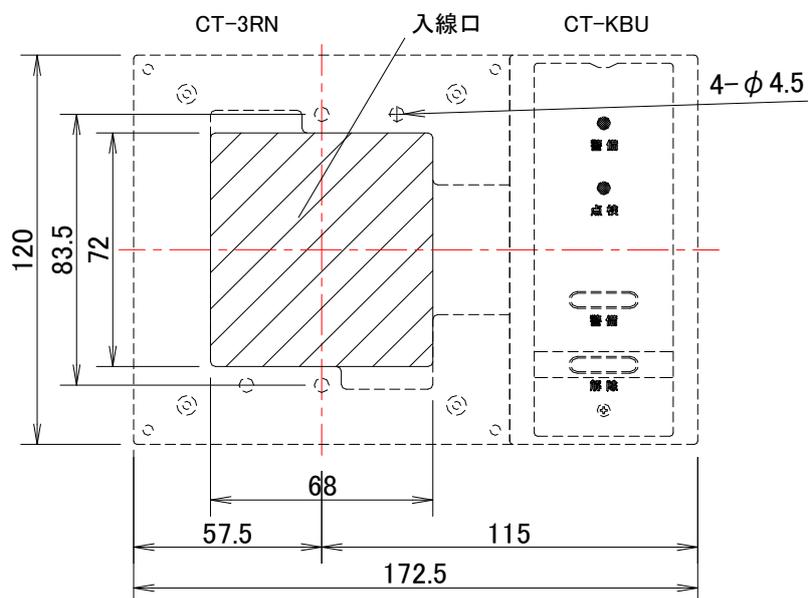


図 13

8.2 防滴ボックス

CT-BX3

外観図

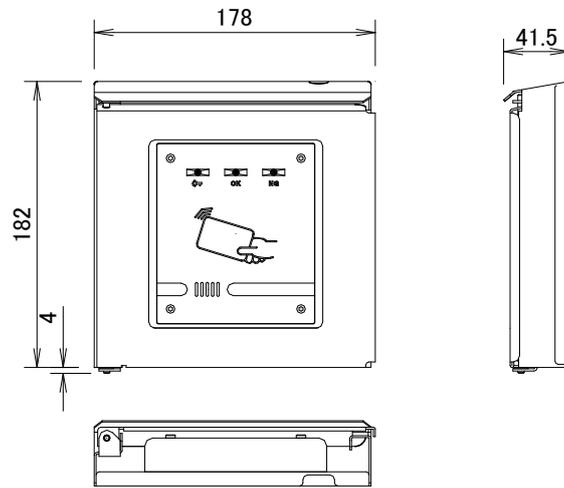


図 14

取り付け寸法図

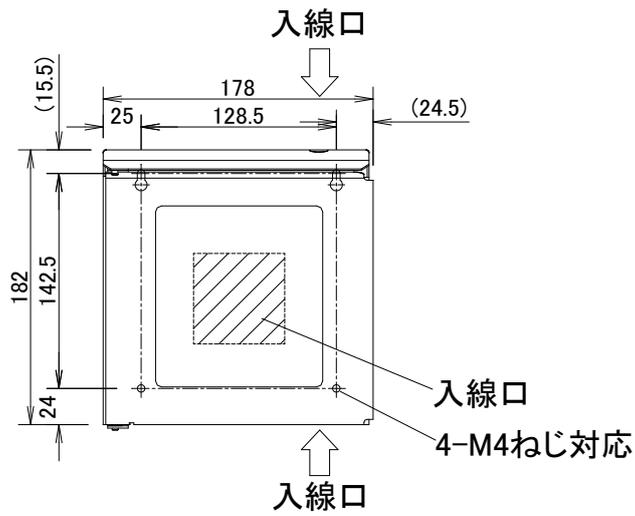


図 15

CT-BX4

外観図

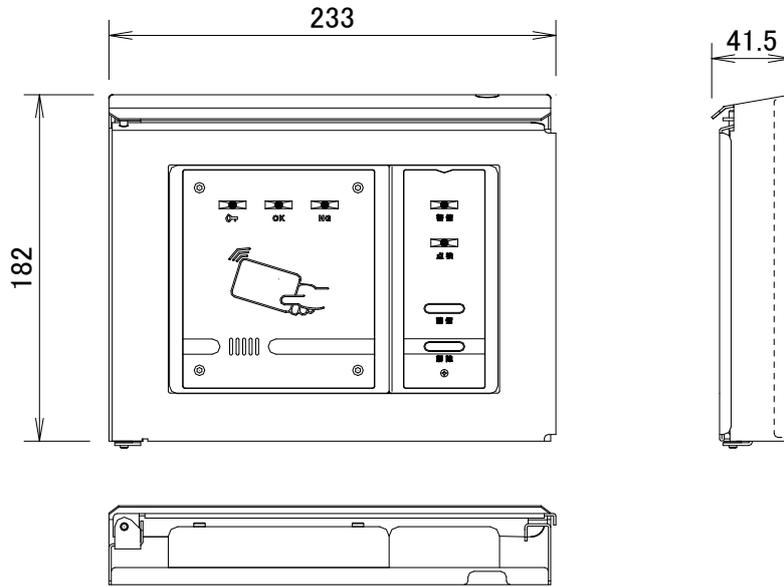


図 16

取り付け寸法図

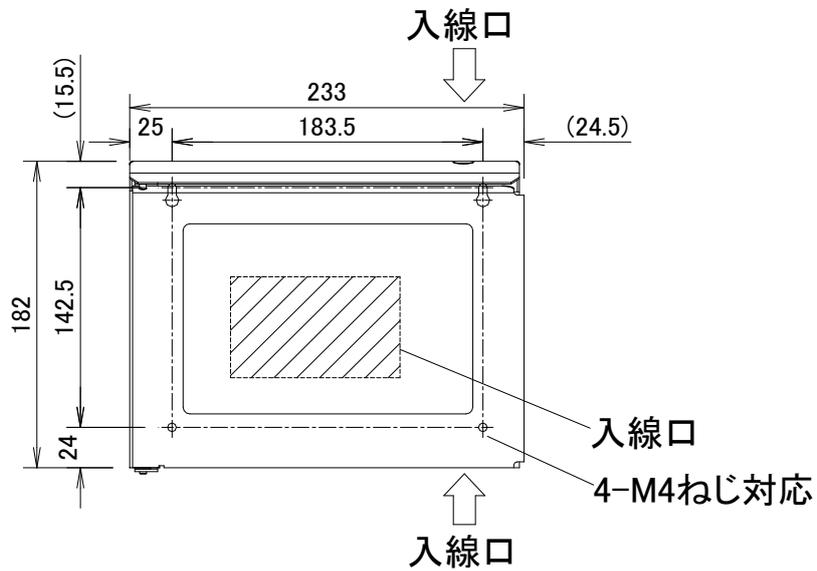


図 17

8.3 カードリーダー取り付け用台

CT-DI1

外観図

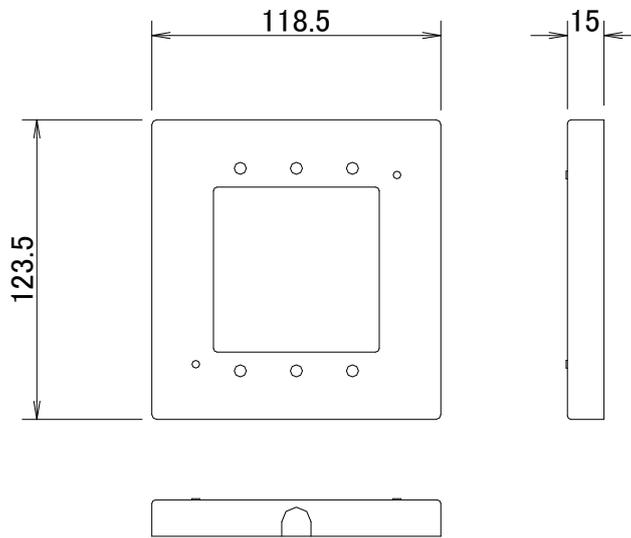


図 18

取り付け寸法図

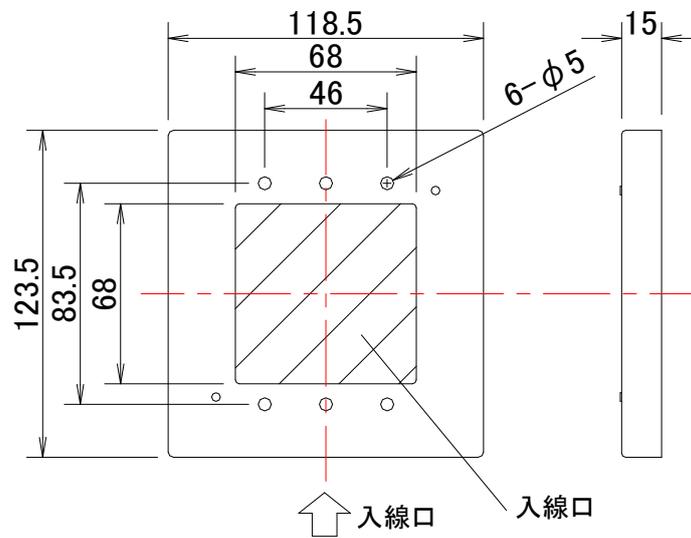


図 19

CT-DI2

外観図

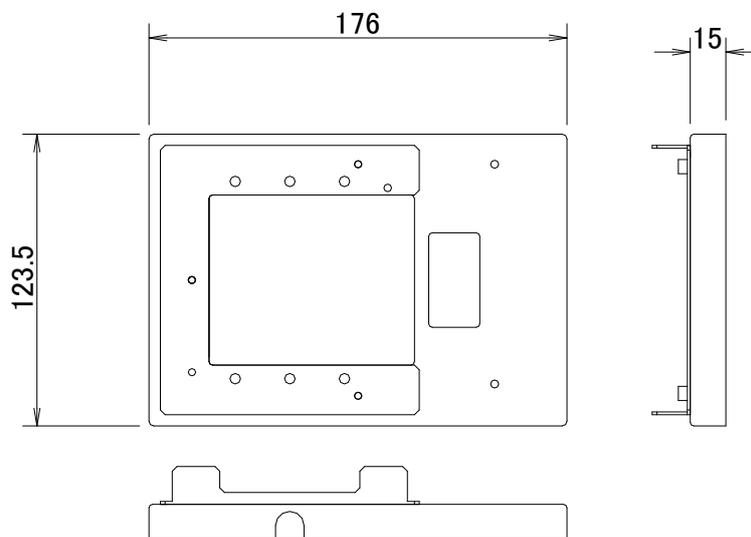


図 20

取り付け寸法図

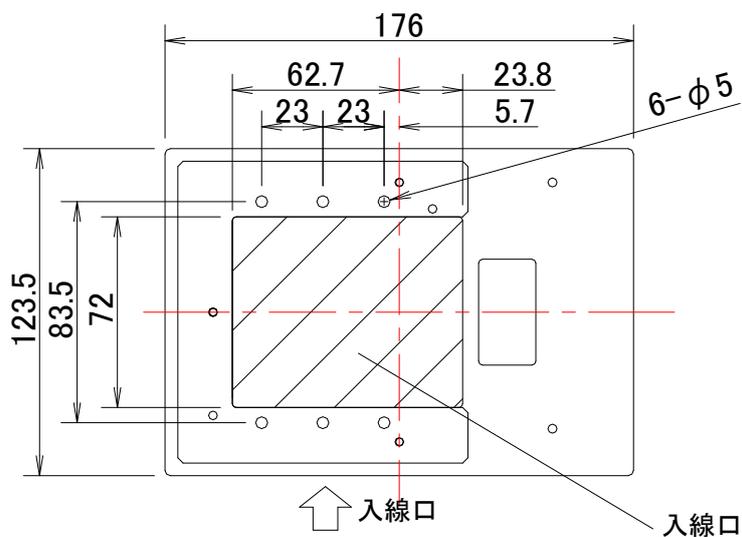


図 21

9. 諸元

9.1 コントローラ (CT-3C)

項目	概要	
供給電源	AC100V±10% 50/60Hz 25W 以下 DC24V±10% 1A 以下 (カードリーダー 2 台および電気錠接続時) (DC24V±10% 150mA 以下 CT-3C のみ)	
カード登録数	最大 3500 枚	
カードリーダー接続台数	2 台 (入室側、退室側)	
履歴記録	本体内蔵履歴メモリ内に最大 500 万件	
入出力	汎用出力 (O1~O8)	8 出力 (フォトモスによる出力、DC30V 0.1A 以下)
	汎用入力 (IN1~IN6)	6 入力 (フォトカプラによる入力)
	外部出力	DC12V 700mA 以下 (カードリーダーへの供給を含む)
	一時解錠入力 (IK)	無電圧 a 接点入力 入力オンする毎に一時解錠
	連続解錠入力 (RK)	無電圧 a 接点入力 入力オンで連続解錠 (優先動作)
	セット/リセット出力	無電圧リレー接点出力 (1a 保持型 AC125V 0.5A、DC30V 2.0A 以下) 警備解除時オン
	L A N コネクタ	RJ45 タイプ接続
	電気錠入出力 (S1, S2, MW1, MW2, RS, OV)	各種電気錠への接続 (自動ドアは S1~S2 間にリレーを接続し、リレーの接点で制御頂くことをお推めします。)
配線及び 配線距離	カードリーダー	RS-485 (CPEVSφ0.65-1P または CPEVSφ0.9-1P) および電源 2 芯 (φ0.65-1P または φ0.9-1P) 100m 以内
	パソコン (HUB)	10BASE-T/100BASE-TX (UTP カテゴリ 5 以上) RJ45 コネクタ 100m 以内
	電気錠	CPEVφ0.9-3P 電気錠が動作する範囲
使用周囲温度	0°C~+40°C	
使用周囲湿度	20%~85%RH 以下 (結露なきこと)	
設置場所	屋内 (壁面取付)	
質量	900g	
材質 (色)	ABS 樹脂 (オフホワイト)	

9.2 カードリーダー(CT-3RN)

項目	摘要
電源	DC12V±10% 210mA 以下
適合カード	FeliCa (IDm) / I-CODE (UID) / MIFARE (UID) / TCARD
表示灯	サイド LED (青) : 待機時暗点灯、カード照合時 1 秒間明点灯 電気錠解錠 (鍵印) LED (緑) : 電気錠解錠中点灯、錠異常時点滅 照合 (OK) LED (青) : カード照合時 1 秒間点灯 未照合 (NG) LED (赤) : カード照合未照合時 1 秒間点灯
ブザー、音声	0.5W 無音～最大で 70dB (1m)
コントローラ間接続	RS-485 (CPEVS φ0.65-1P) 電源 (φ0.65-1P) 100m 以内
配線接続	マイナスネジ端子式
使用周囲温度	0°C～+40°C
使用周囲湿度	20%～85%RH (結露なきこと)
設置場所	屋内 (壁面取付)
質量	250g
材質 (色)	本体 : ABS 樹脂 (オフホワイト) パネル : アクリル樹脂 (透明)

9.3 警備ユニット(CT-KBU)

項目	摘要
電源	DC12V±10% 10mA 以下
表示灯	警備セット中 LED (緑) : 警備セット中点灯、警備/警備解除操作待ち時点滅 点検 LED (赤) : センサ動作時点灯、警報中点滅
押しボタンスイッチ	警備ボタン : 警備セット操作作用 解除ボタン : 警備リセット操作作用
使用周囲温度	0°C～+40°C
使用周囲湿度	20%～85%RH (結露なきこと)
設置場所	屋内 (壁面取付)
質量	150g
材質 (色)	本体 : ABS 樹脂 (オフホワイト) パネル : アクリル樹脂 (透明)

トラブルシューティング

症状	原因	解決方法
履歴が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ・コントローラと通信をしていない。 ・ログ取得操作をおこなっていない。 ・絞込機能が機能している。 ・本体の時計時間が合っていない。 ・内部の履歴メモリが入っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「状態」メニューで接続状態を確認する。 ・CT3-Client の通信>ログ取得作業をする。 ・CT3-Client の履歴>絞込メニューより、履歴項目を確認する。 ・CT3-Client の状態メニューで本体時間を確認する。 ・内部の履歴メモリを抜き差しして接続状態を確認する。
コントローラ CT-3C と通信ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ・コントローラの IP アドレスがあていない。 ・ファイヤーウォール、ウイルス検知ソフトが CT3-Client の通信をブロックしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・CT3-Client の通信>ネットワーク設定メニューでコントローラの IP アドレスを確認する。 ・ファイヤーウォール、ウイルス検知ソフトを停止する。
電気錠エラーが出る。	<ul style="list-style-type: none"> ・コントローラと電気錠間の接続不良。 ・扉の建付がわるい。 ・電気錠設定が間違っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コントローラと電気錠間の配線を確認する。 ・CT3-Client の「状態」メニューで電気錠の状態表示と電気錠扉の状態を確認する。 ・電気錠の錠種と「扉」メニュー設定を確認する。
カードをかざしても反応しない。	<ul style="list-style-type: none"> ・カードリーダーのカードの規格設定が間違っている。 ・コントローラとカードリーダー間の通信ができていない。 ・CT3-Client からコントローラの「扉」設定ができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ディップスイッチの設定を確認する。 ・CT3-Client で「状態(F7)」を表示し、通信状態を確認する。 ・コントローラとカードリーダー間の配線を確認する。 ・CT3-Client で「扉(F2)」の扉設定を確認し、通信>書き込み>全書込でコントローラへ設定データを書込みする。
警備ボタンユニットが動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> ・コネクタが繋がっていない。 ・設定ができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コネクタの接続を確認する。 ・カードリーダーのディップスイッチ 8 が ON になっていることを確認する。 ・CT3-Client の「扉」メニューの動作種別で警備用になっているか確認する。
コントローラ CT-3C を初期化したい。		<ul style="list-style-type: none"> ・コントローラ CT-3C のディップスイッチ 8 番を ON/OFF すると工場出荷時の設定にもどります。